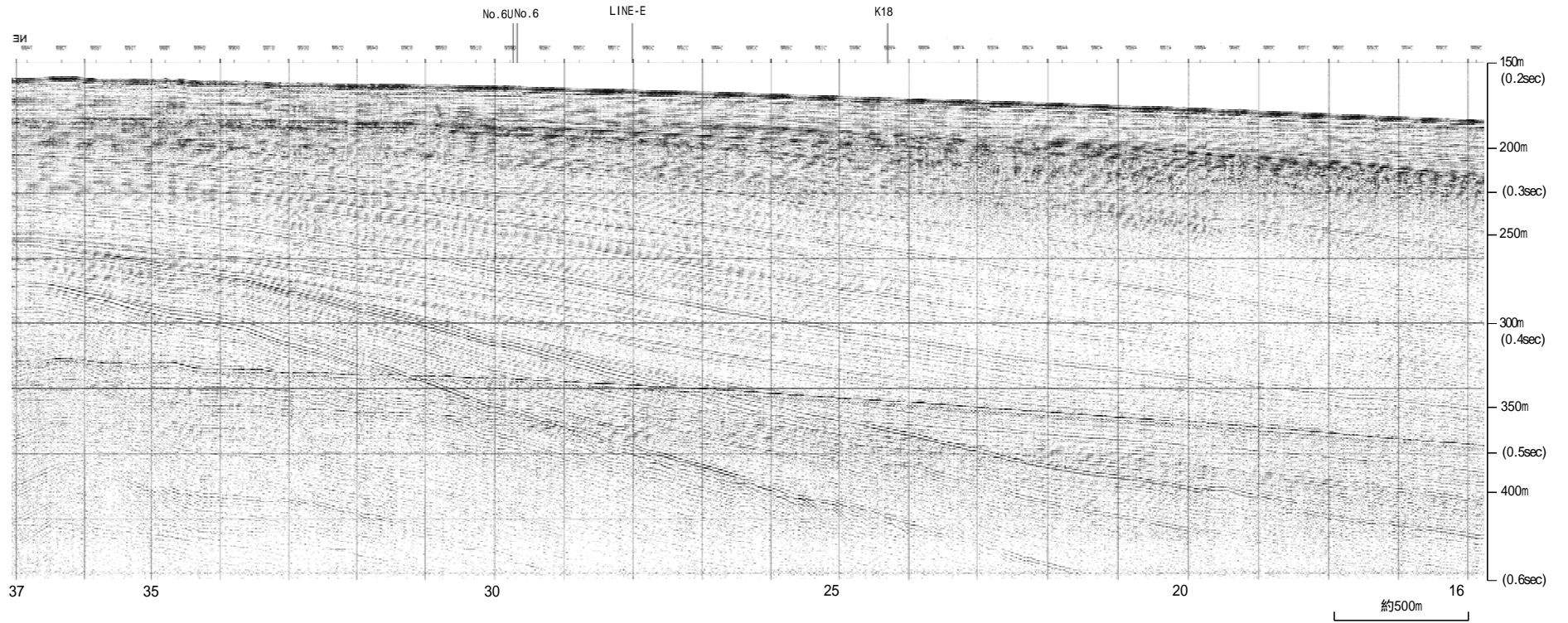


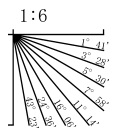
地震研ブーマー K101-2

←NE

SW→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	B層
		前期	C層
	新第三紀	中新世	D層
古第三紀		D層	
	先第三紀	D層	

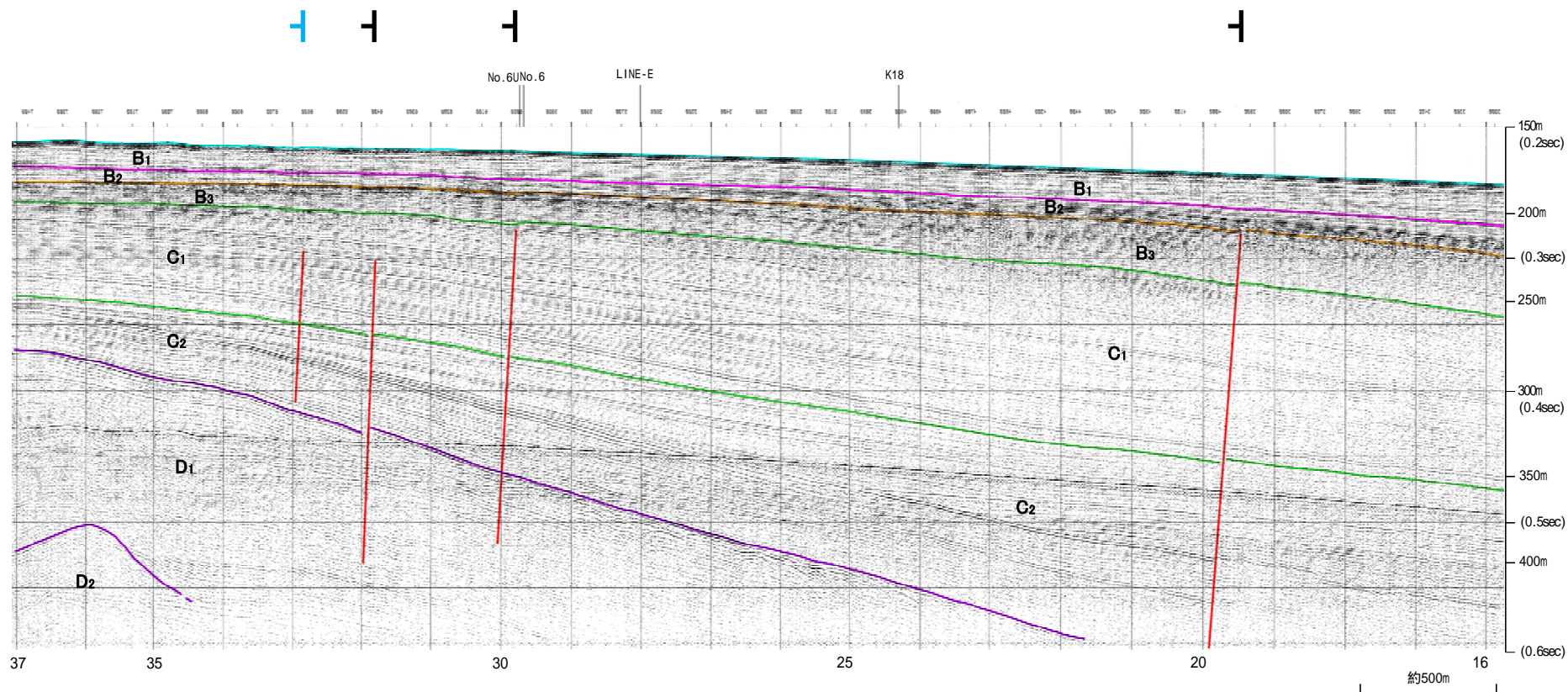


地震研ブーマー K101-2

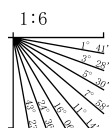
←NE

SW→

笹波沖断層帯（西部）



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	中世	B ₁ 層
		B ₂ 層
		B ₃ 層
	前期	C ₁ 層
第三紀	新第三紀	C ₂ 層
	中新世	D ₁ 層
	古第三紀	D ₂ 層
先第三紀	D ₃ 層	

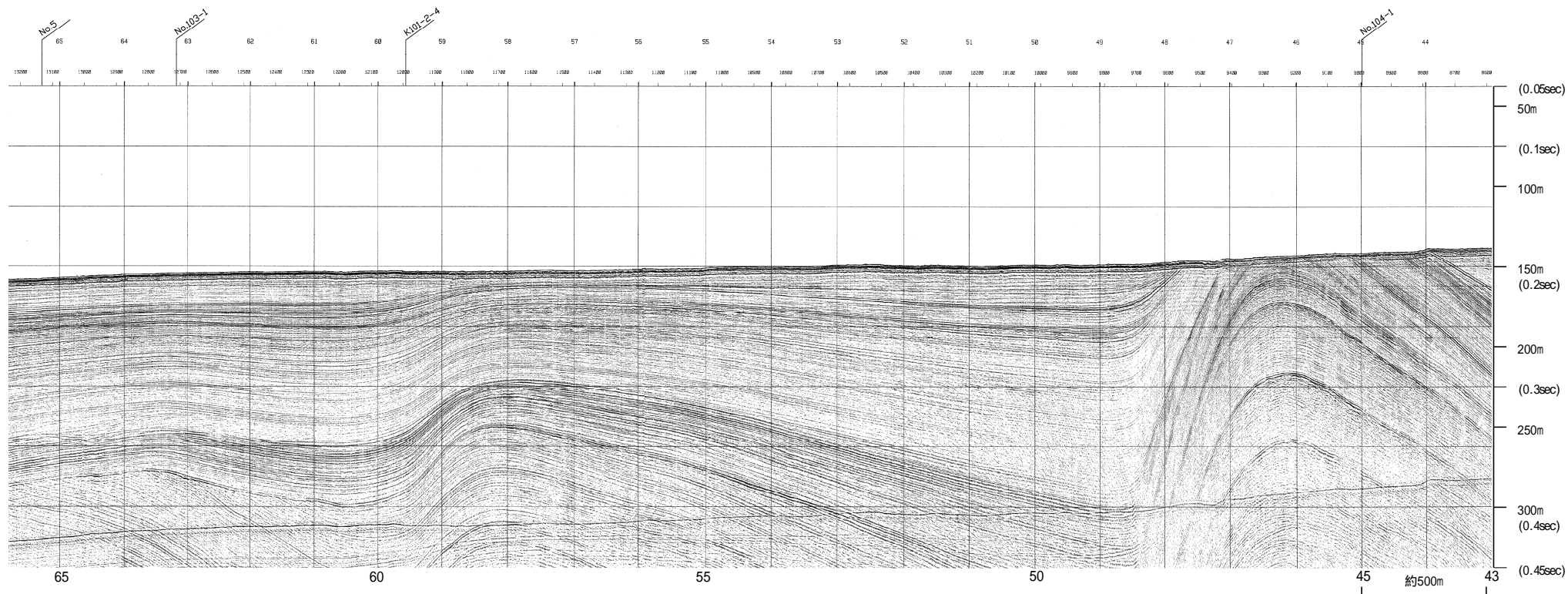


※この図面は東京大学地震研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

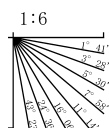
地震研ブーマー K17

←NW

SE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	B層
		前期	C層
	新第三紀	中新世	D層
古第三紀		D層	
	先第三紀	D層	

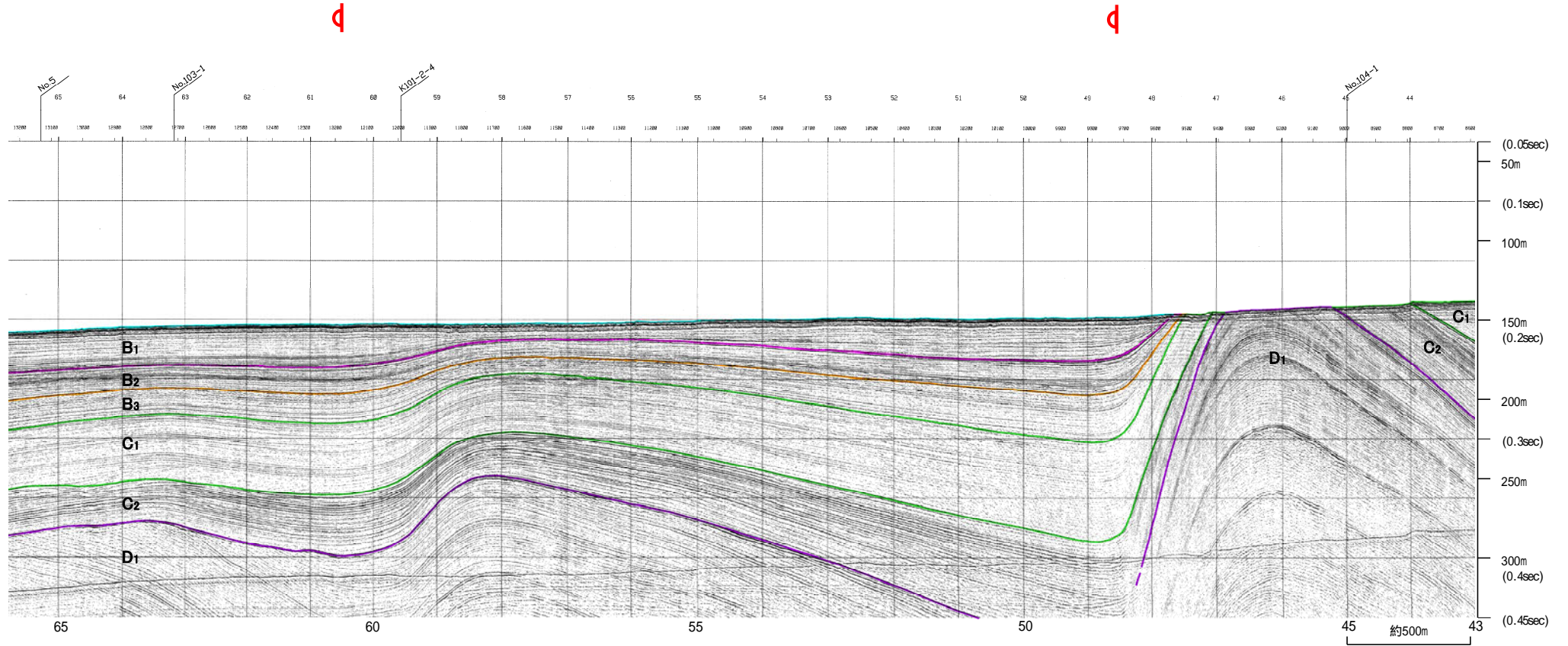


地震研ブーマー K17

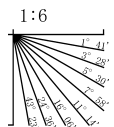
←NW

笹波沖断層帯（西部）

SE→

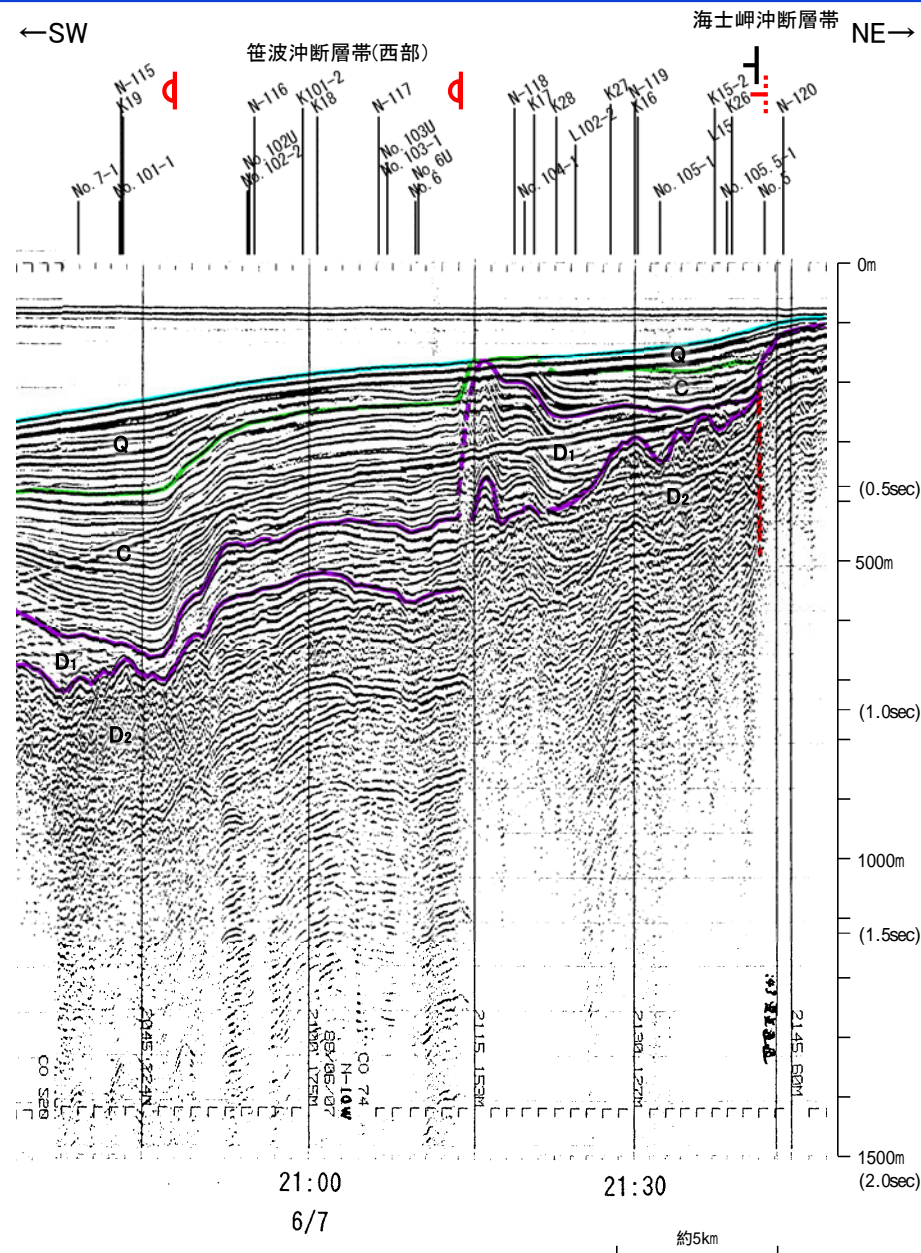
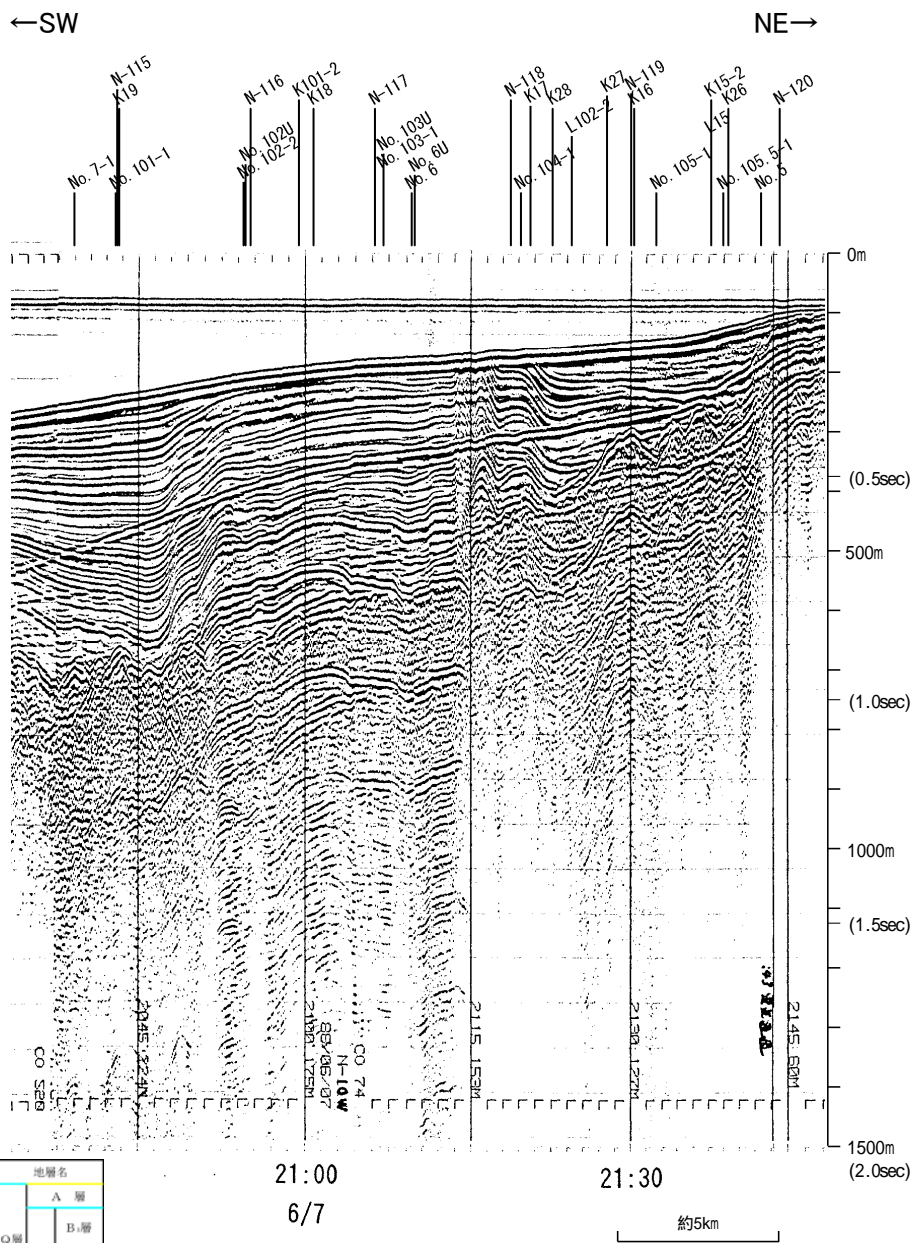


地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	中世	B層
		B層
		B層
	前期	C層
新第三紀	中新世	D層
古第三紀		D層
	先第三紀	D層

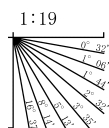


※この図面は東京大学地震研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-10W

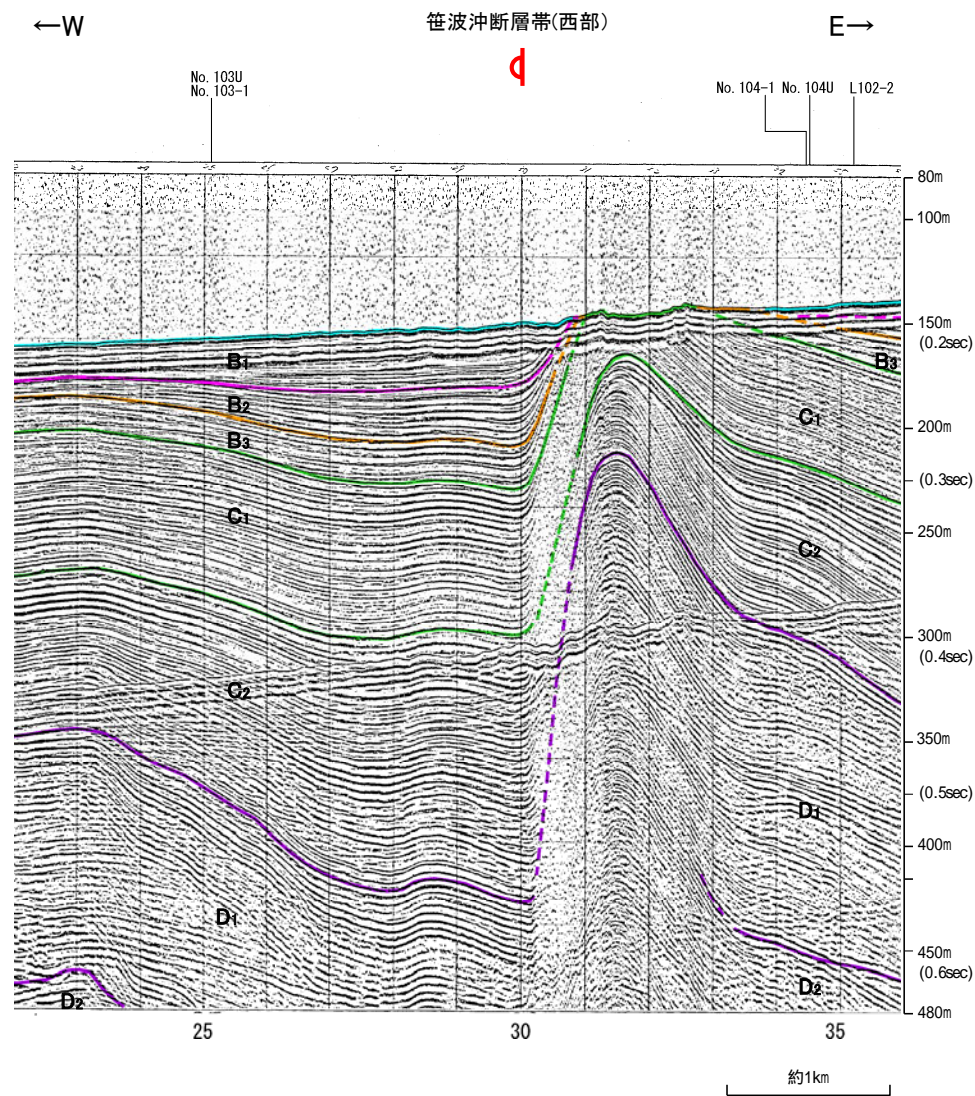
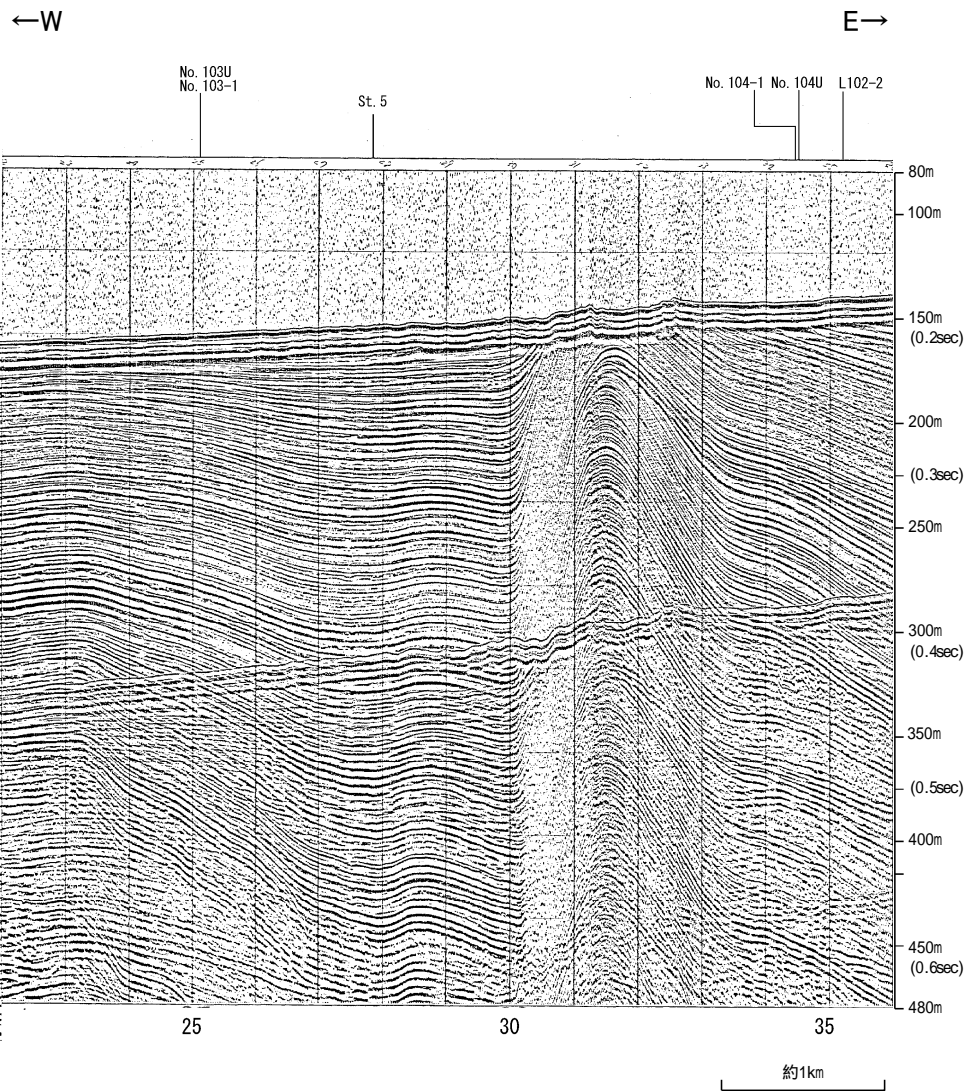


地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	新第三紀	C層
	中新世	C層
	古第三紀	D層
	先第三紀	D層

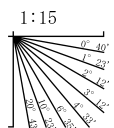


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

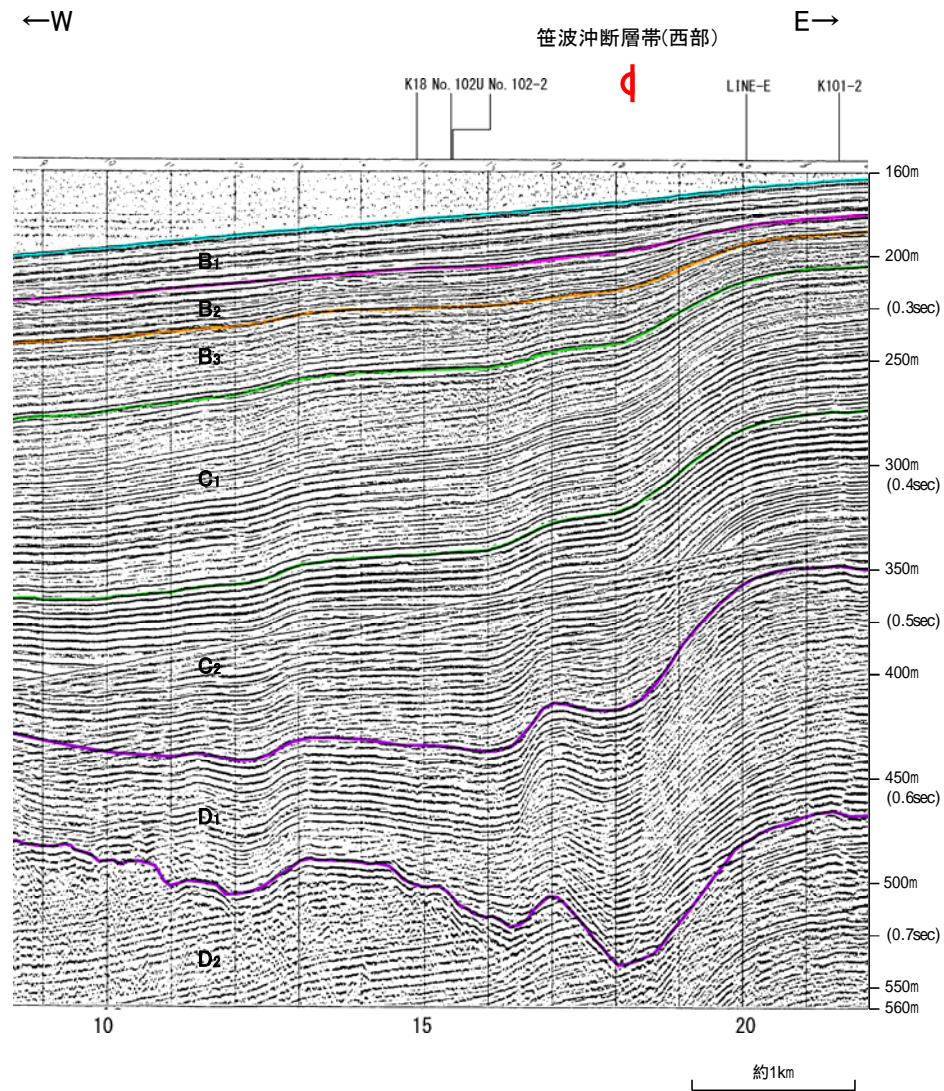
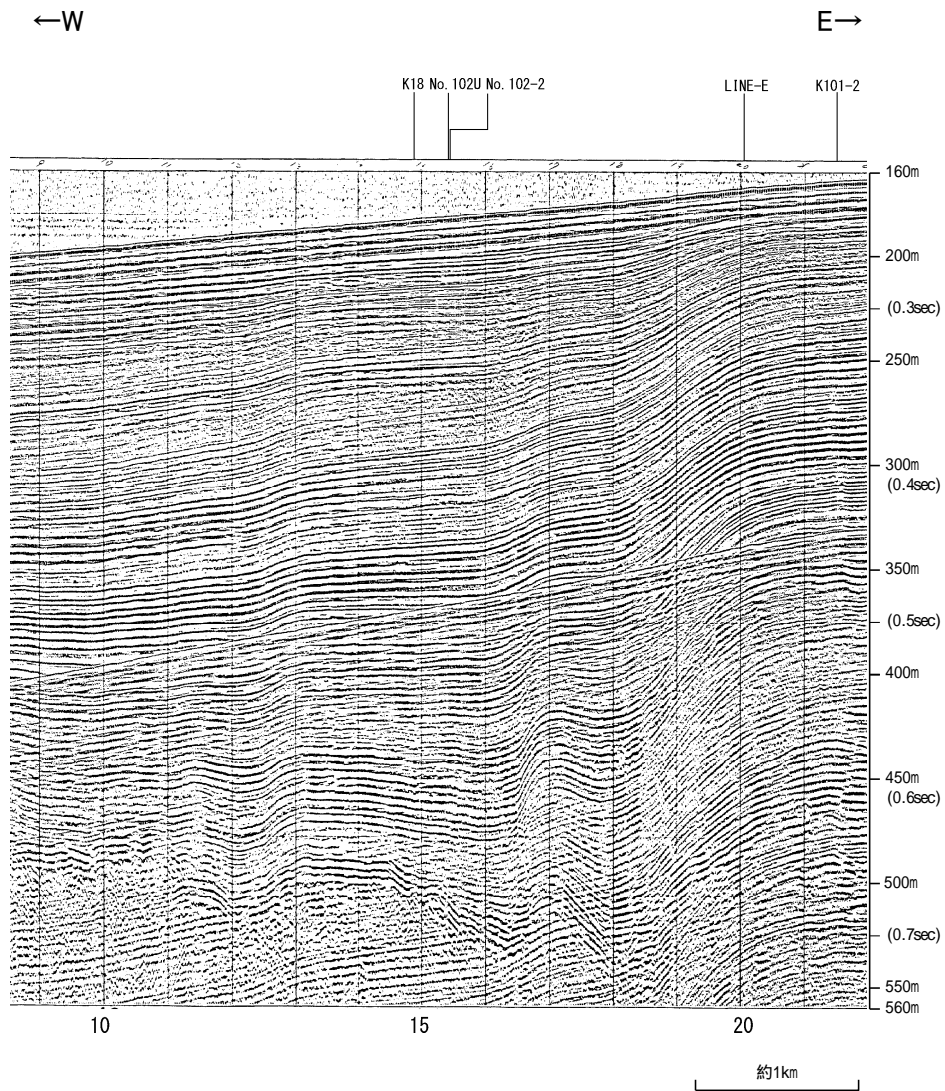
北陸電カスパーカー No.6①



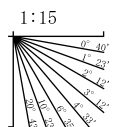
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	中期	B層
前期	C層	
第三紀	新第三紀	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	



北陸電カスパーカー No.6②



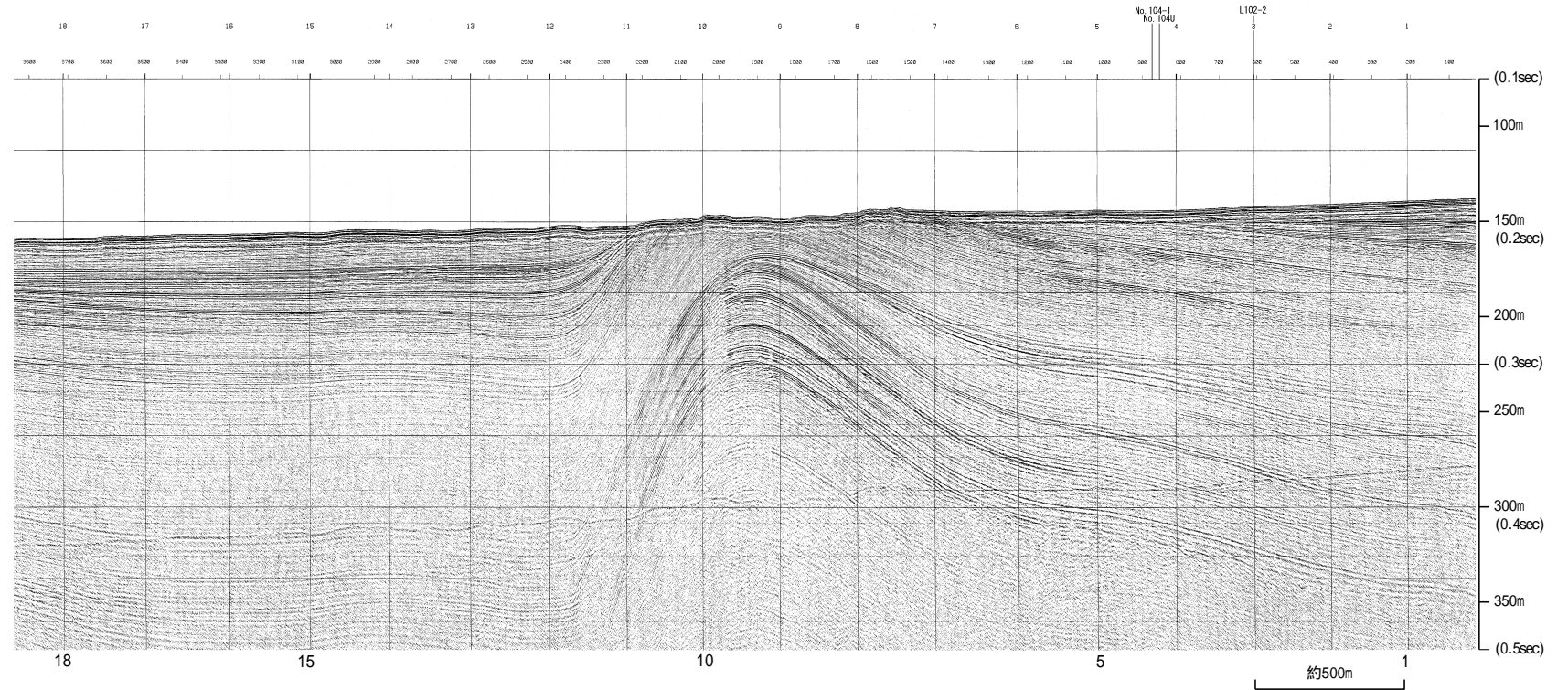
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	中期	B層
		B層
	前期	C層
	第三紀	新第三紀
中新世		D層
古第三紀		D層
先第三紀		D層



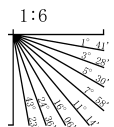
北陸電力ブーマー No.6U①

←W

E→



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	全新世	B層
		B層
		B層
	前期	C層
第三紀	新第三紀	C層
	中新世	D層
		D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	

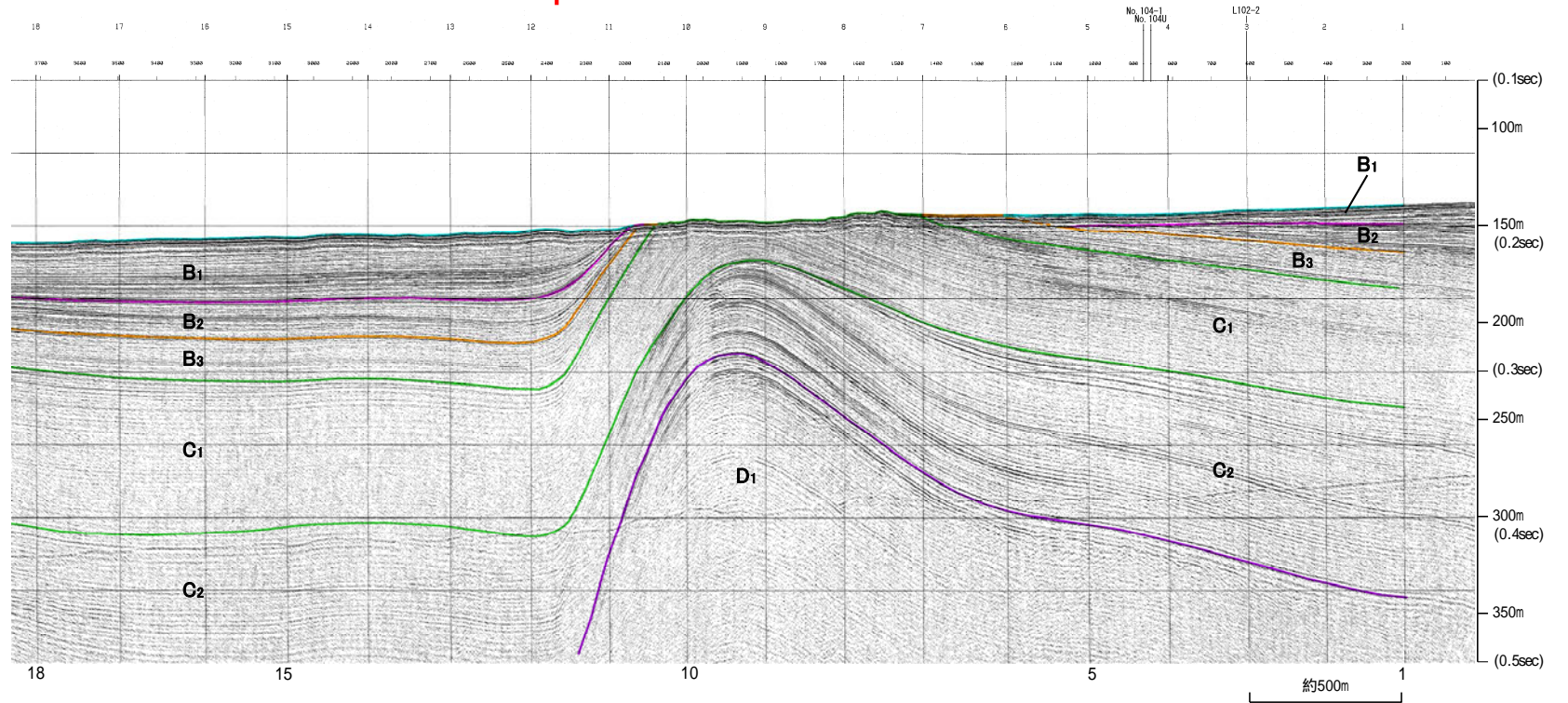


北陸電力ブーマー No.6U①

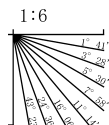
←W

E→

笹波沖断層帯(西部)



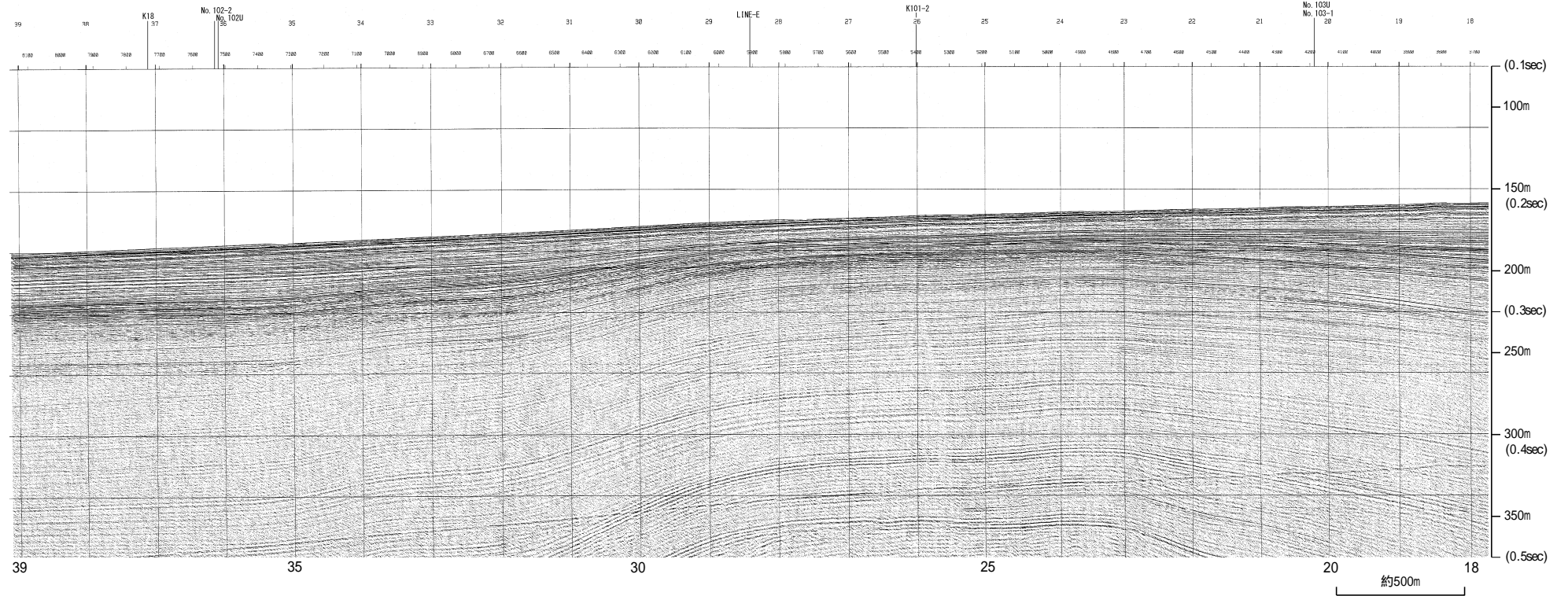
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B層
			B ₂ 層
	前期	C層	
第三紀	新第三紀	D ₁ 層	
	中新世	D層	
		古第三紀	D ₂ 層
先第三紀	D ₃ 層		



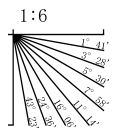
北陸電カブーマー No.6U②

←W

E→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	B層
		前期	C層
	新第三紀	中新世	D層
古第三紀		D層	
	先第三紀	D層	



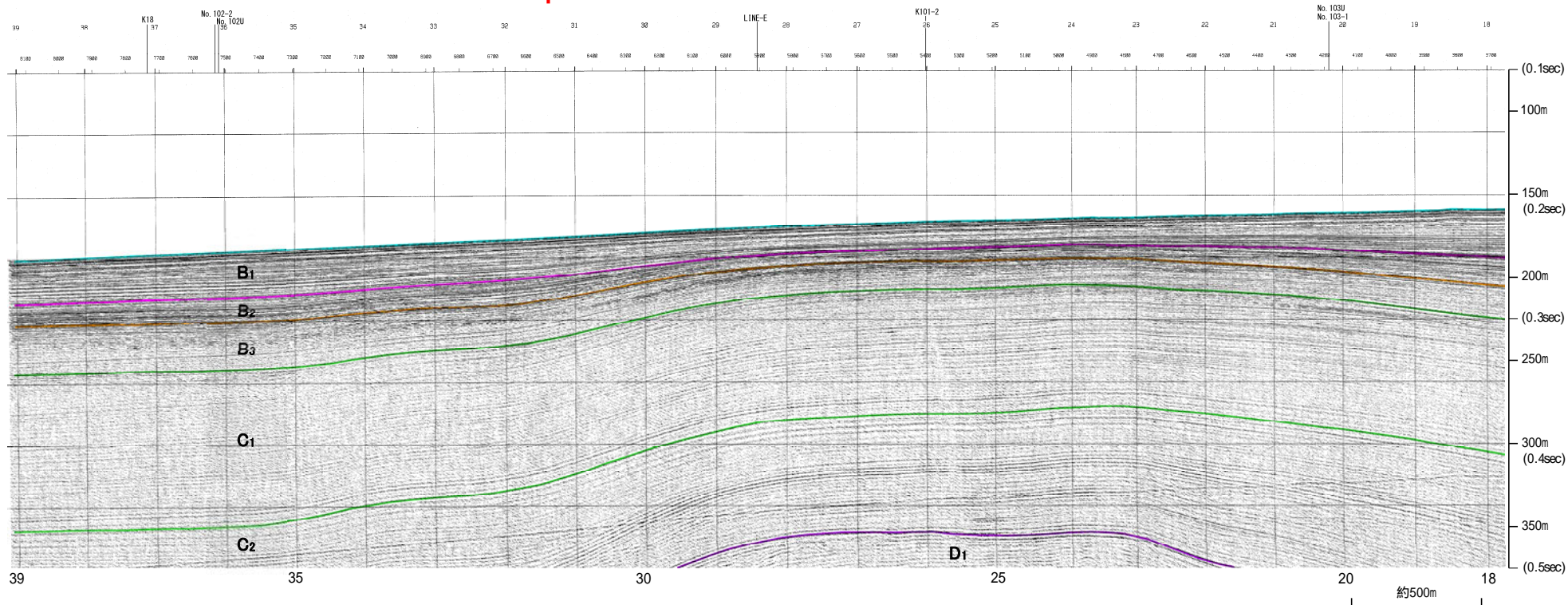
北陸電カブーマー No.6U②

←W

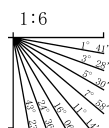
E→

笹波沖断層帯(西部)

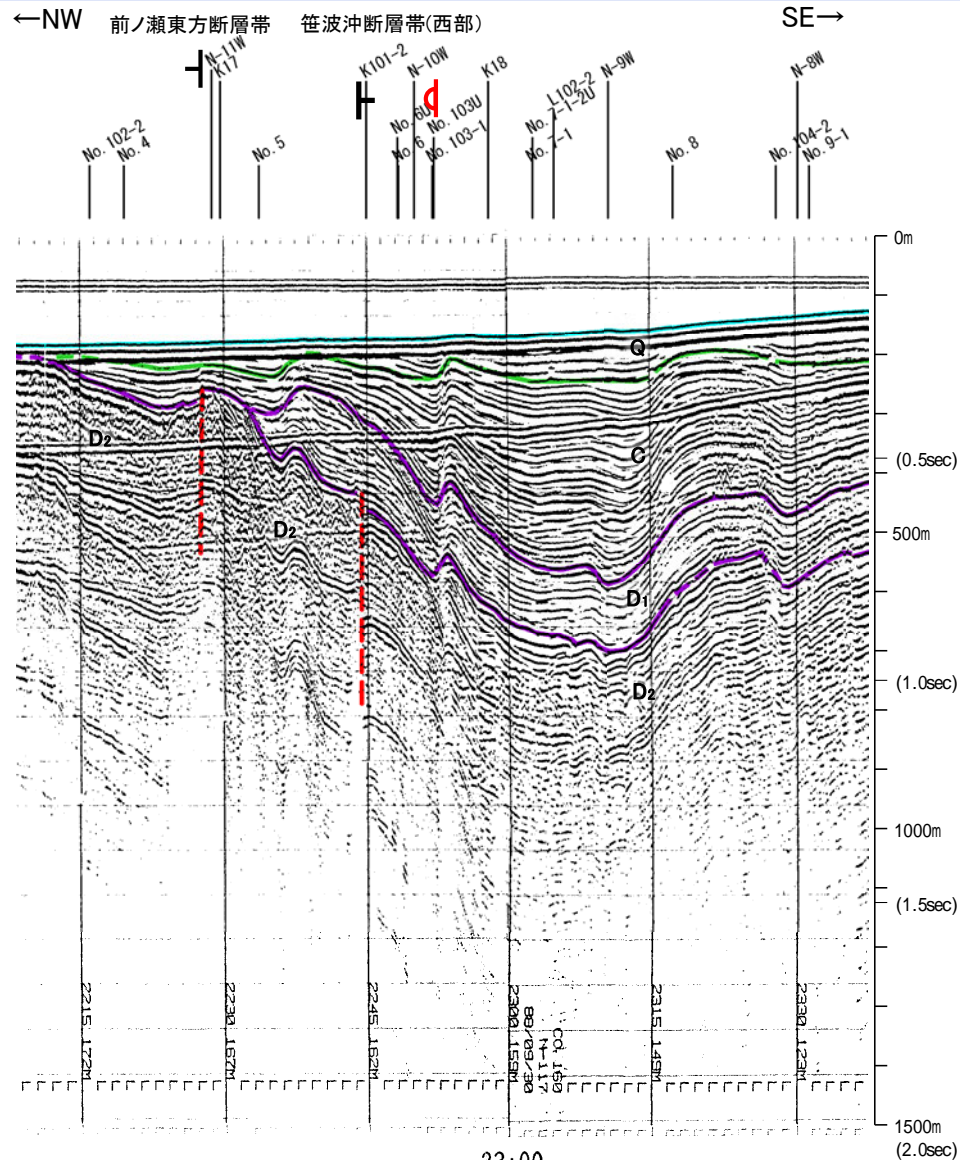
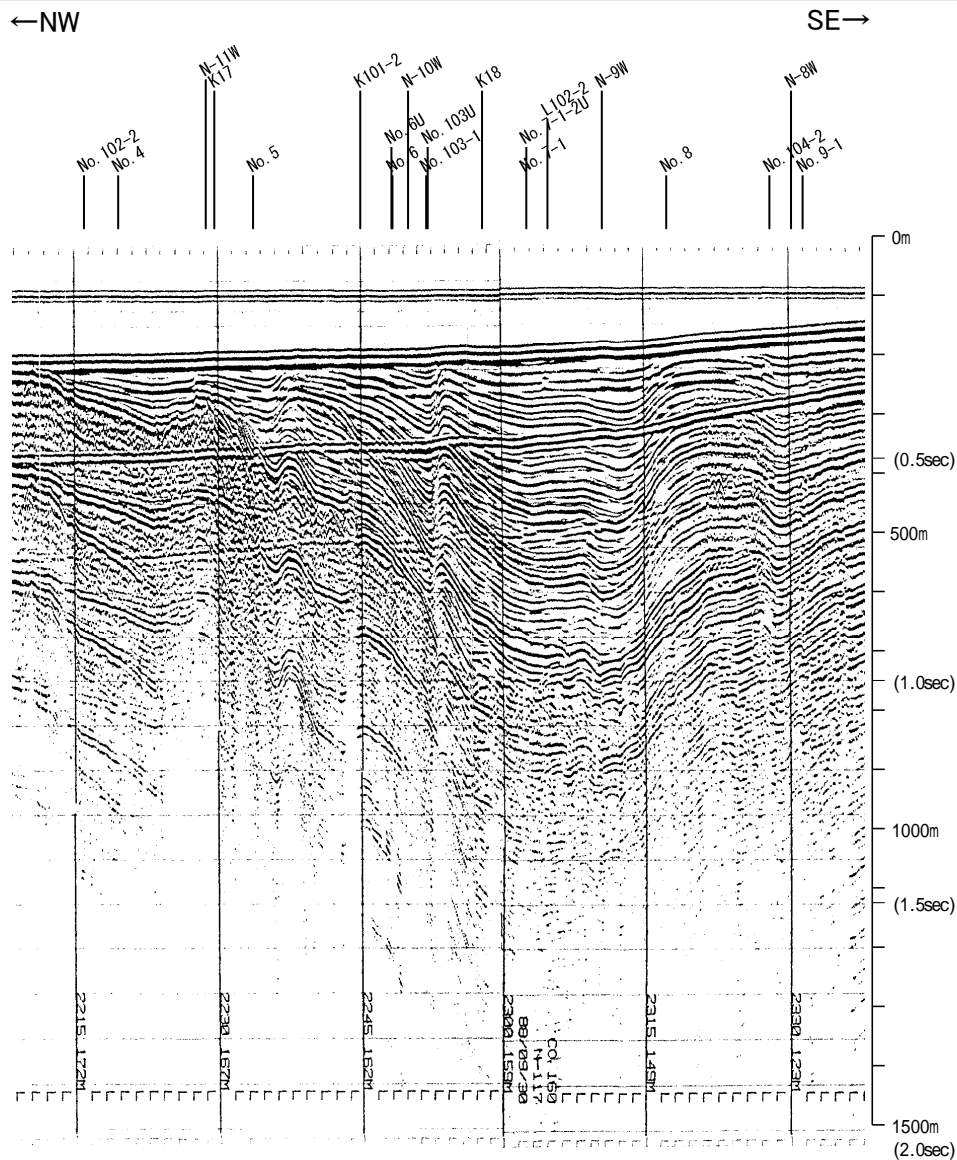
d



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B層
			B ₂ 層
	前期	C層	
第三紀	新第三紀	C ₁ 層	
	中新世	D層	
		D ₁ 層	
古第三紀	D層		
先第三紀	D層		



地質調査所エアガン N-117



地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	C層	C層
	D層	D層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	

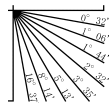
22:30

23:00
9/30

23:30

約5km

1:19

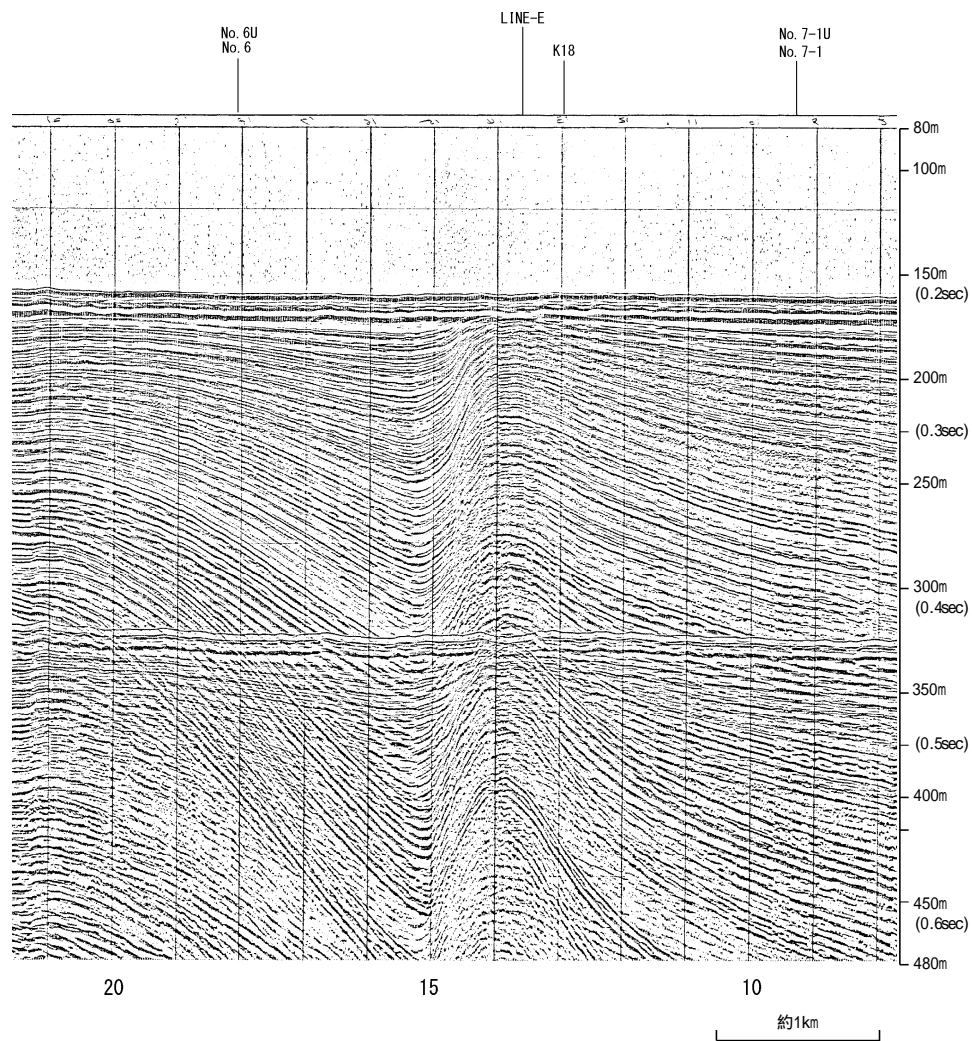


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

北陸電カスパーカー No.103-1

←N

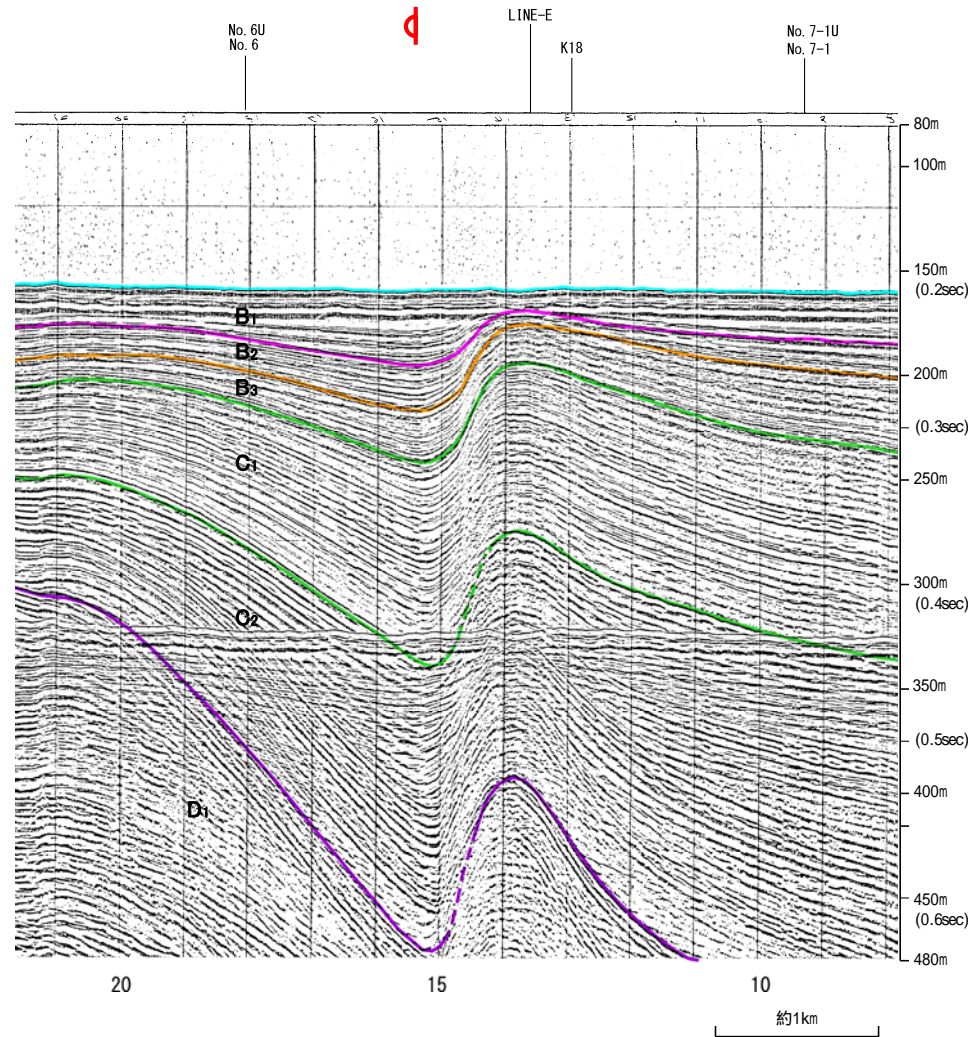
S→



←N

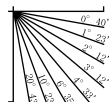
S→

笹波沖断層帯(西部)



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B層
		B ₂ 層
	前期	C層
第三紀	中新世	D層
	古第三紀	D層
	先第三紀	D層

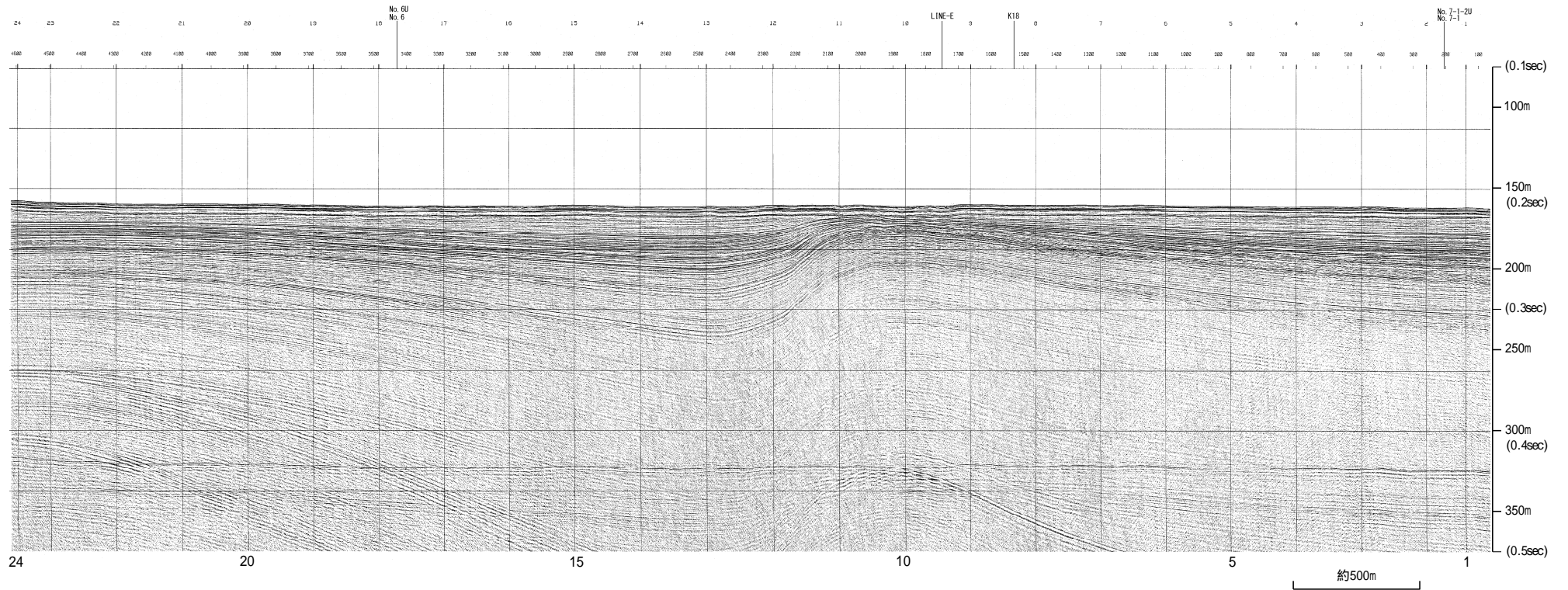
1:15



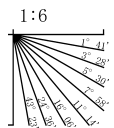
北陸電力ブーマー No.103U

←N

S→



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	全新世	B層
		C層
		D層
	第三紀	D層

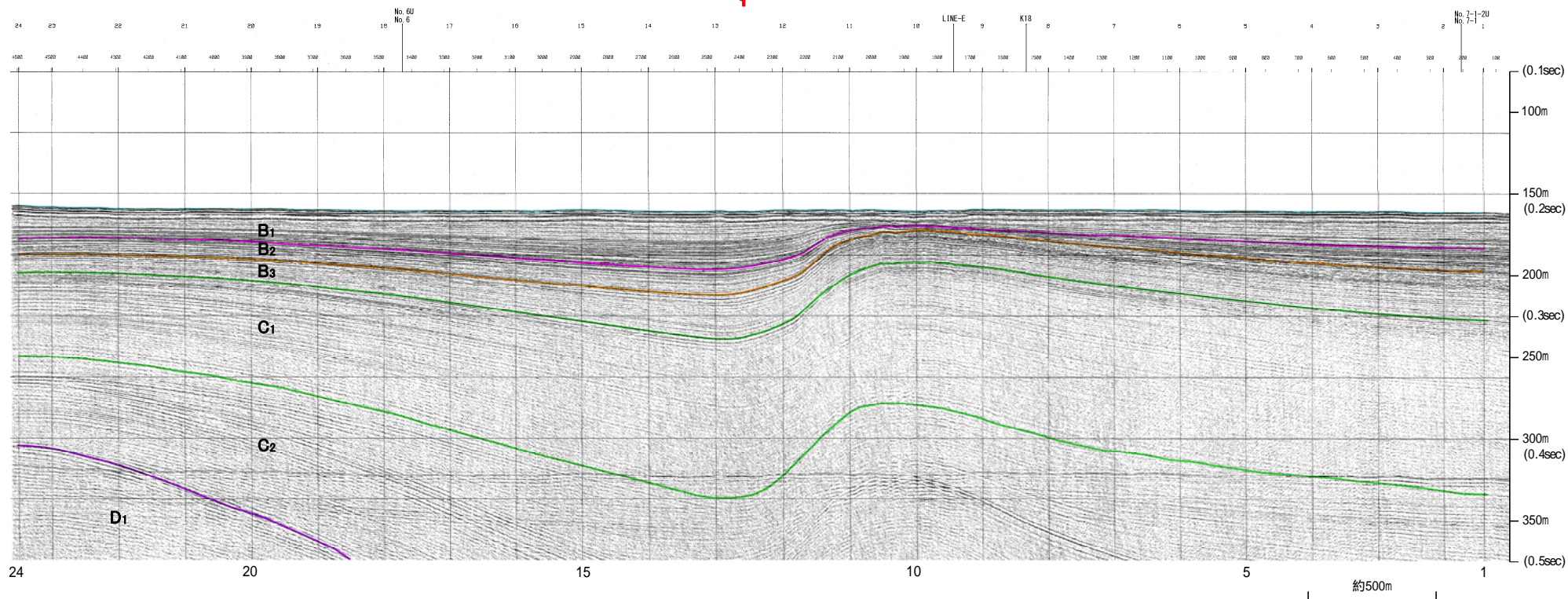


北陸電力ブーマー No.103U

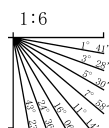
←N

S→

笹波沖断層帯(西部)



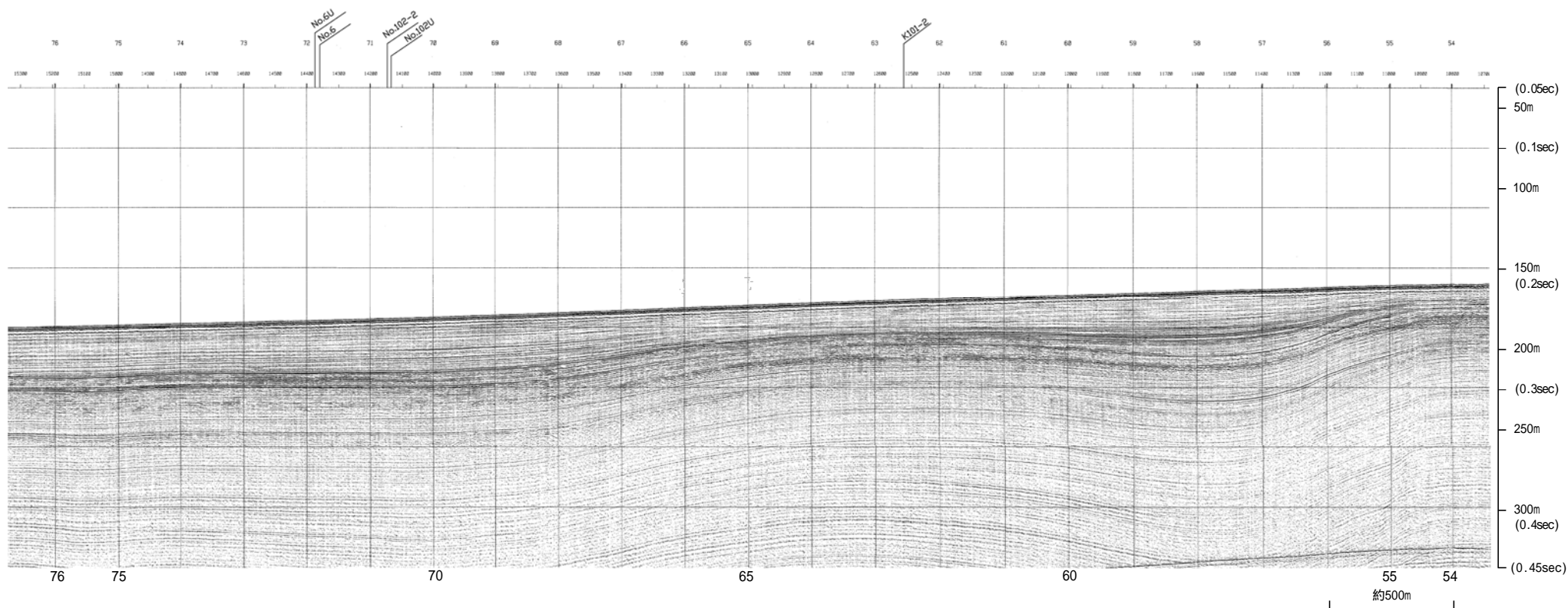
地質時代		地層名	
第四紀	更新世	A層	
	全新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	第三紀	C層	C ₁ 層
第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D層	
		先第三紀	D層



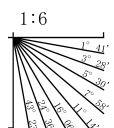
地震研ブーマー K18①

←NW

SE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	B層
		前期	C層
	新第三紀	中新世	D層
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	

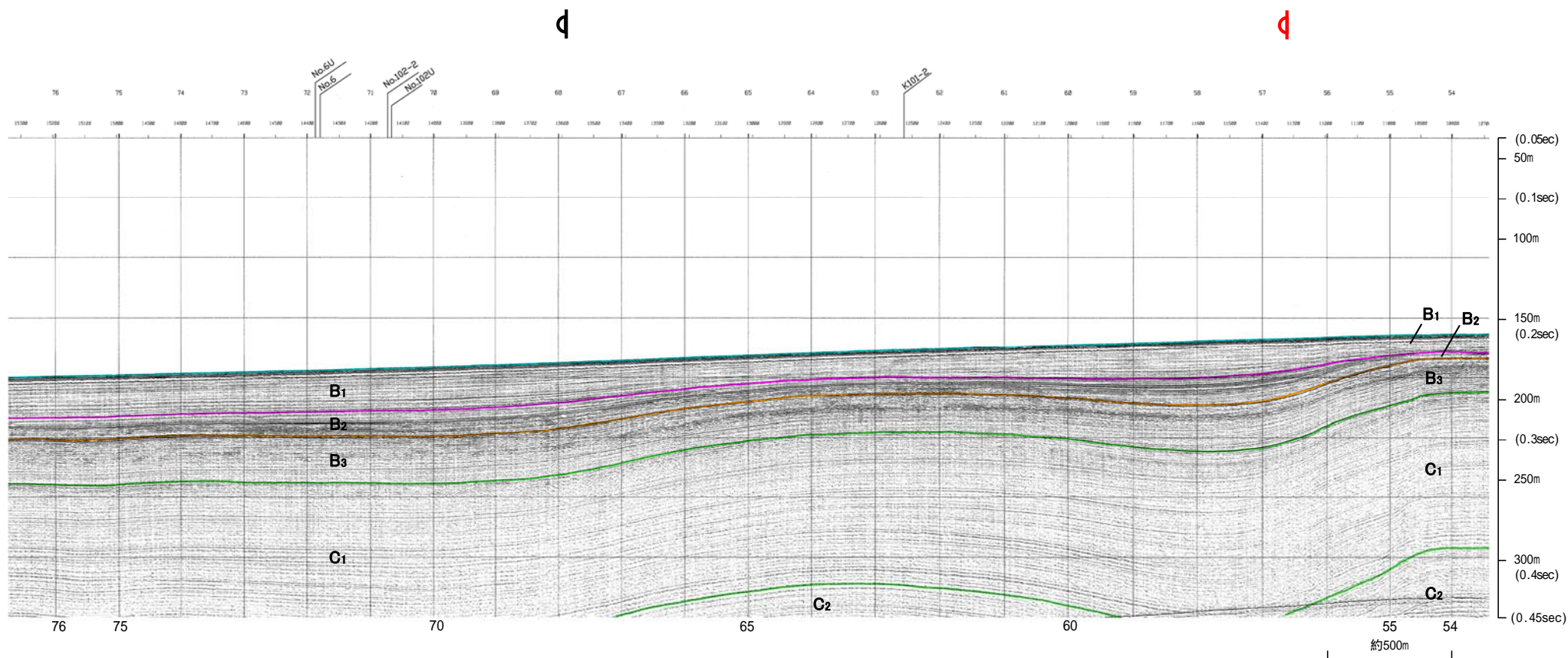


地震研ブーマー K18①

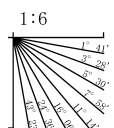
←NW

SE→

笹波沖断層帯（西部）



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B層
			B ₂ 層
	前期	B ₃ 層	
第三紀	新第三紀	C層	
	中新世	C ₁ 層	
		C ₂ 層	
	古第三紀	D層	
先第三紀	D層		



※この図面は東京大学地震研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地震研ブーマー K18②

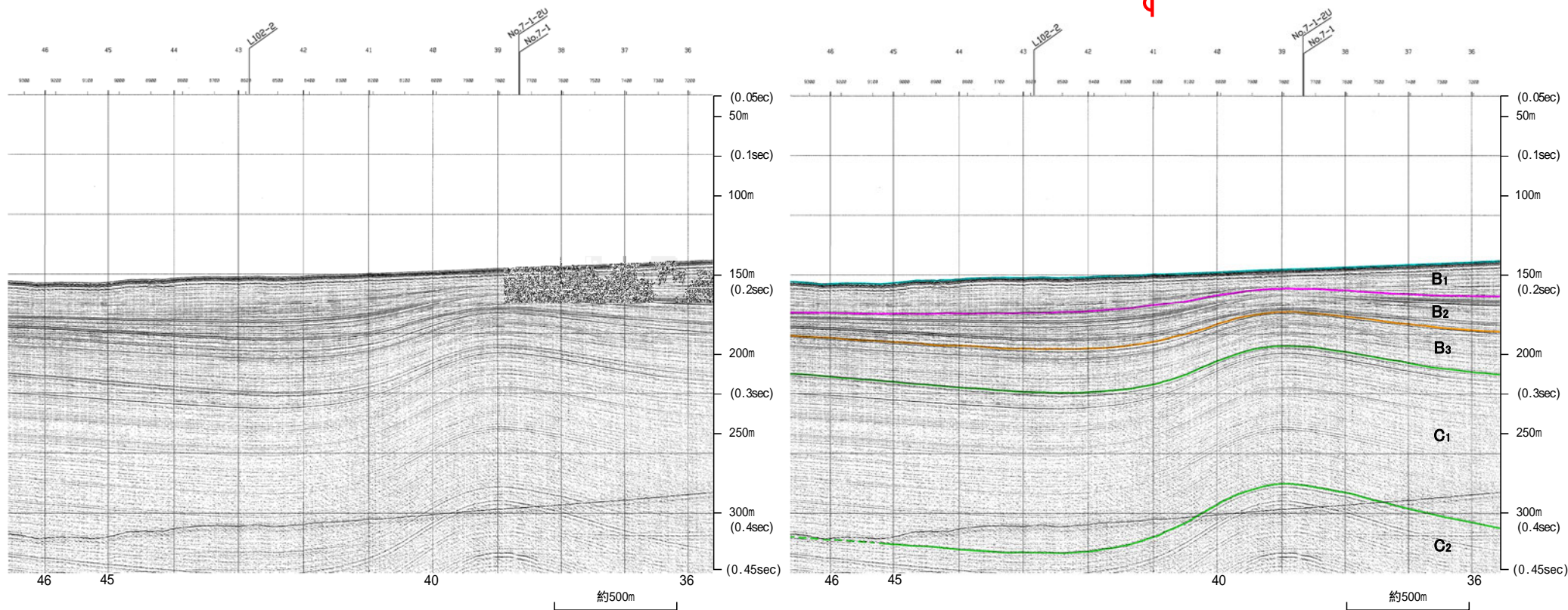
←NW

SE→

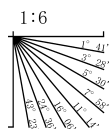
←NW

SE→

笹波沖断層帯(西部)



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C層	
第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
		先第三紀	D ₃ 層

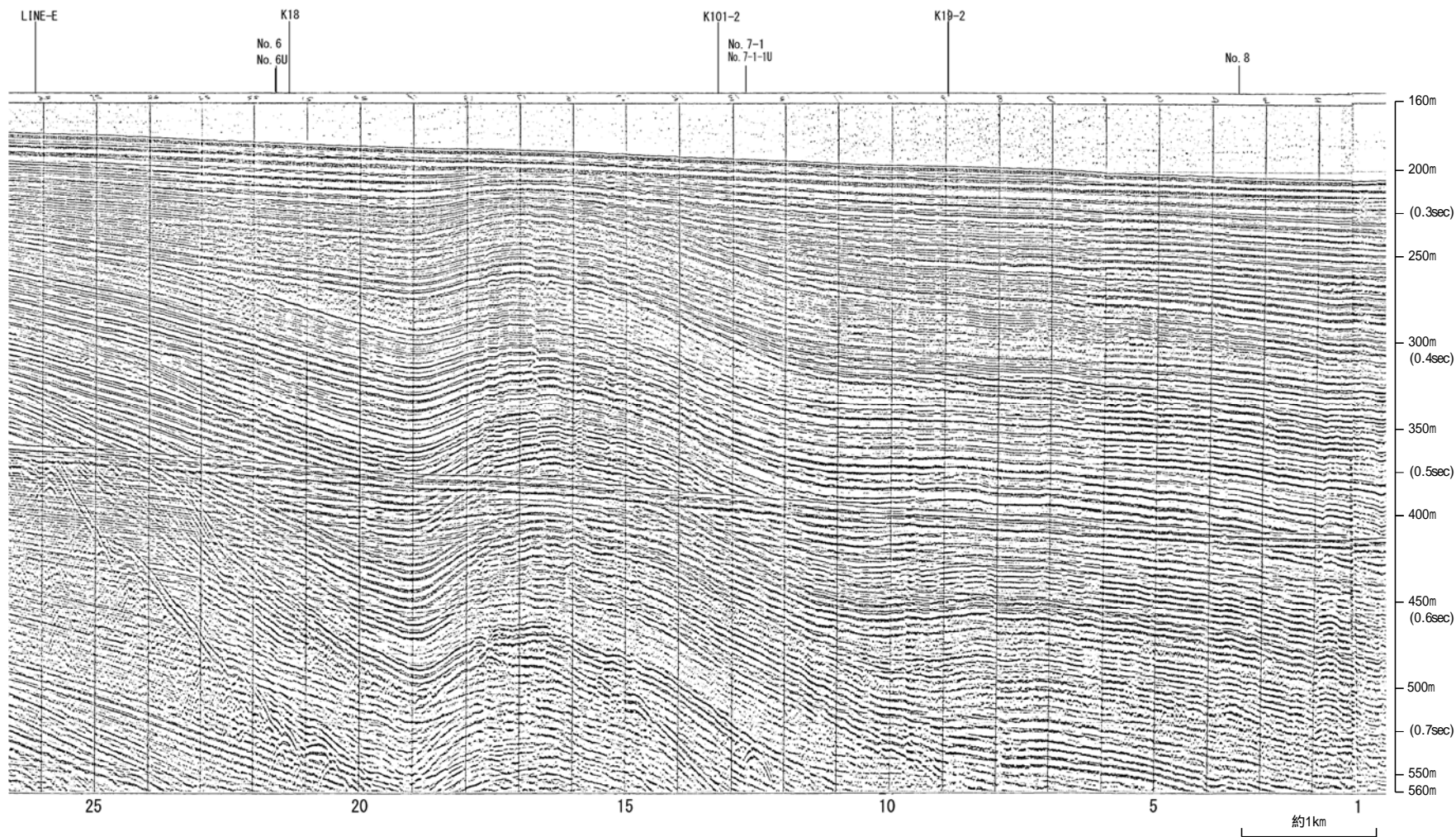


※この図面は東京大学地震研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

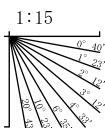
北陸電カスパーカー No.102-2

←N

S→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	B層
		前期	C層
	新第三紀	鮮新世	C層
古第三紀	中新世	D層	
	古第三紀	D層	
		先第三紀	D層

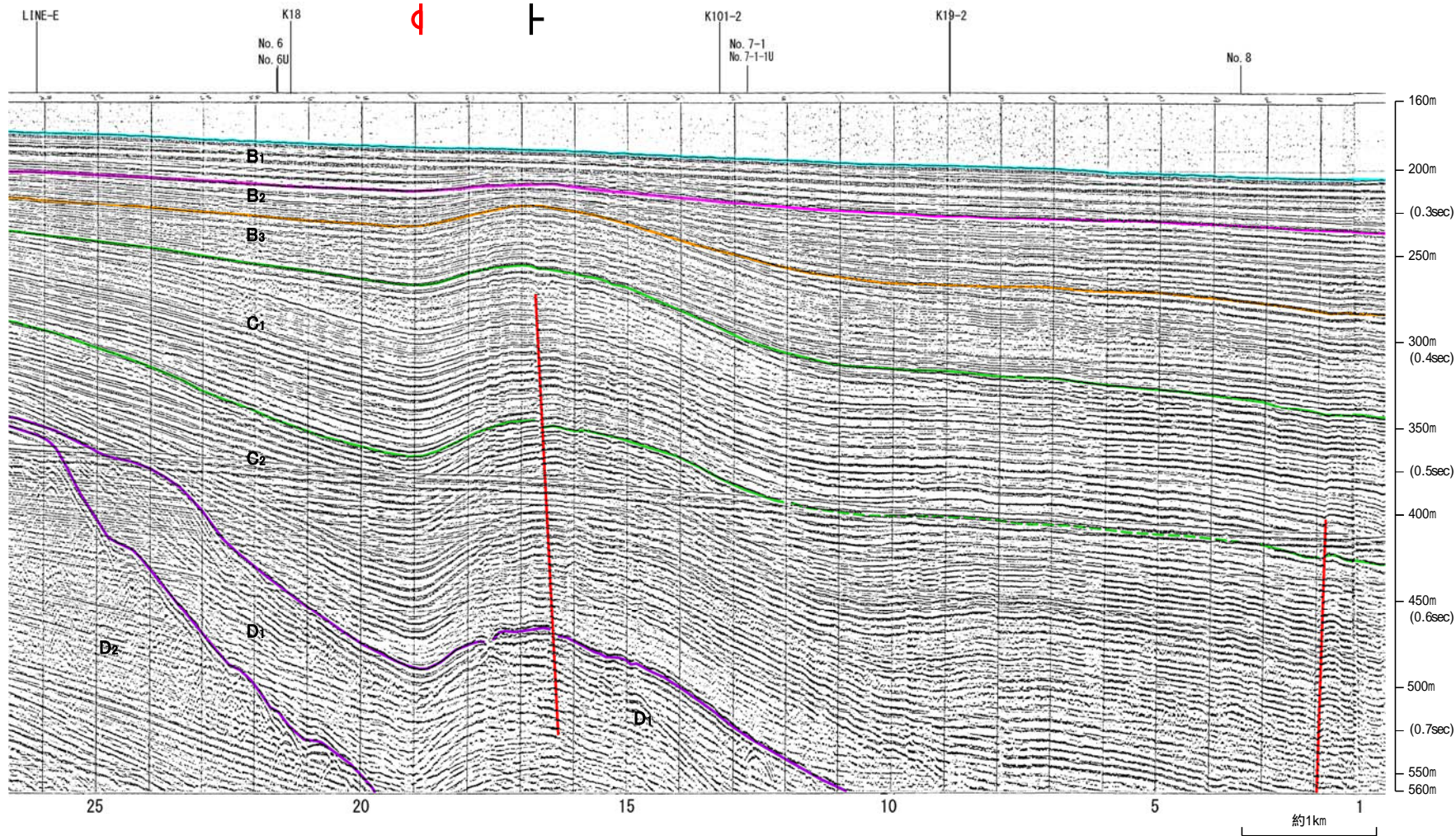


北陸電カスパーカー No.102-2

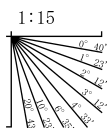
←N

S→

笹波沖断層帯(西部)



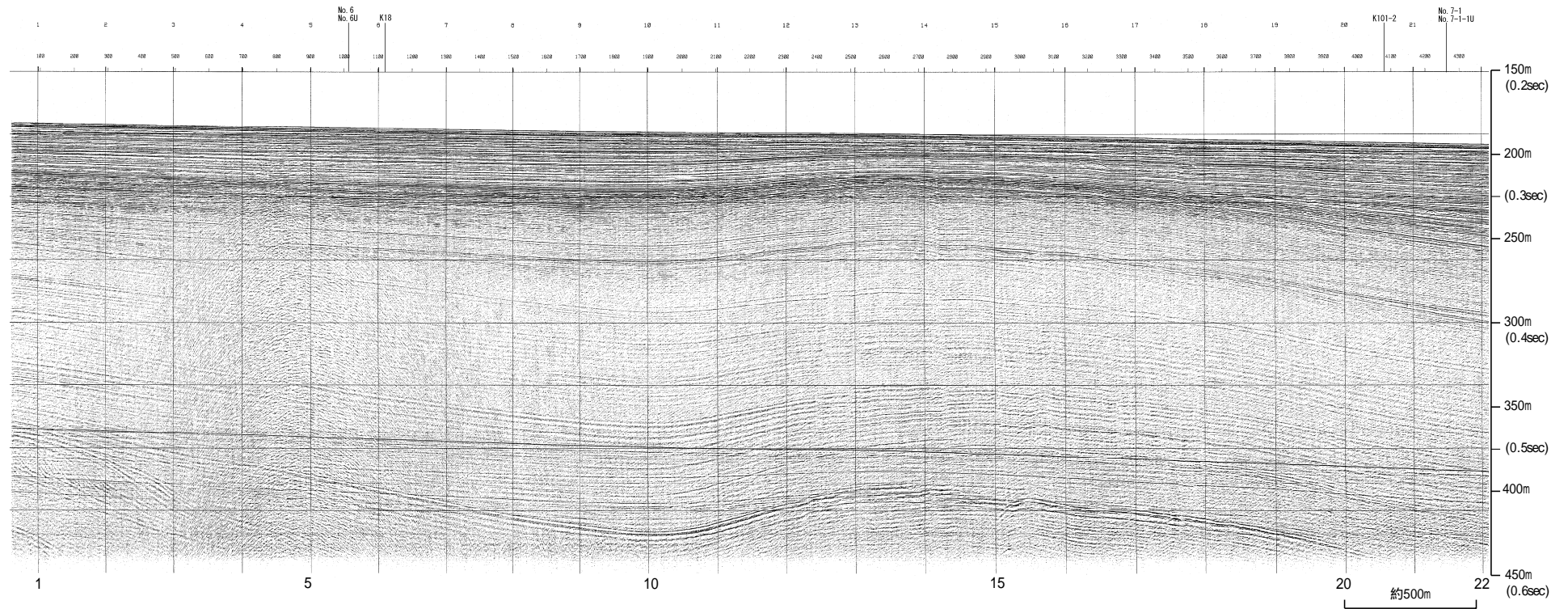
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	新第三紀	中新世	C層
古第三紀	中新世	D ₁ 層	
	先第三紀	D ₂ 層	



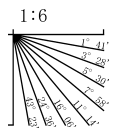
北陸電カブーマー No.102U

←N

S→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	B層
		前期	C層
	新第三紀	中新世	D層
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	



北陸電カブーマー No.102U

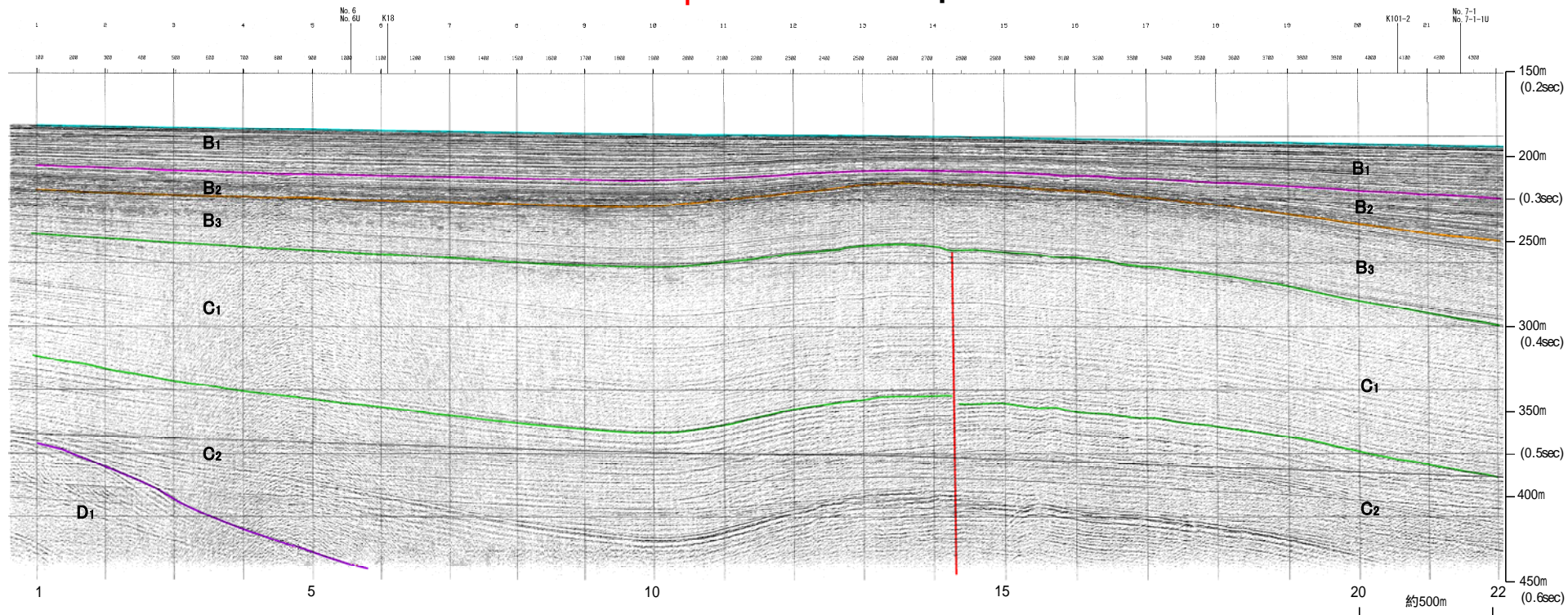
←N

S→

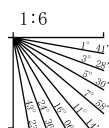
笹波沖断層帯(西部)

d

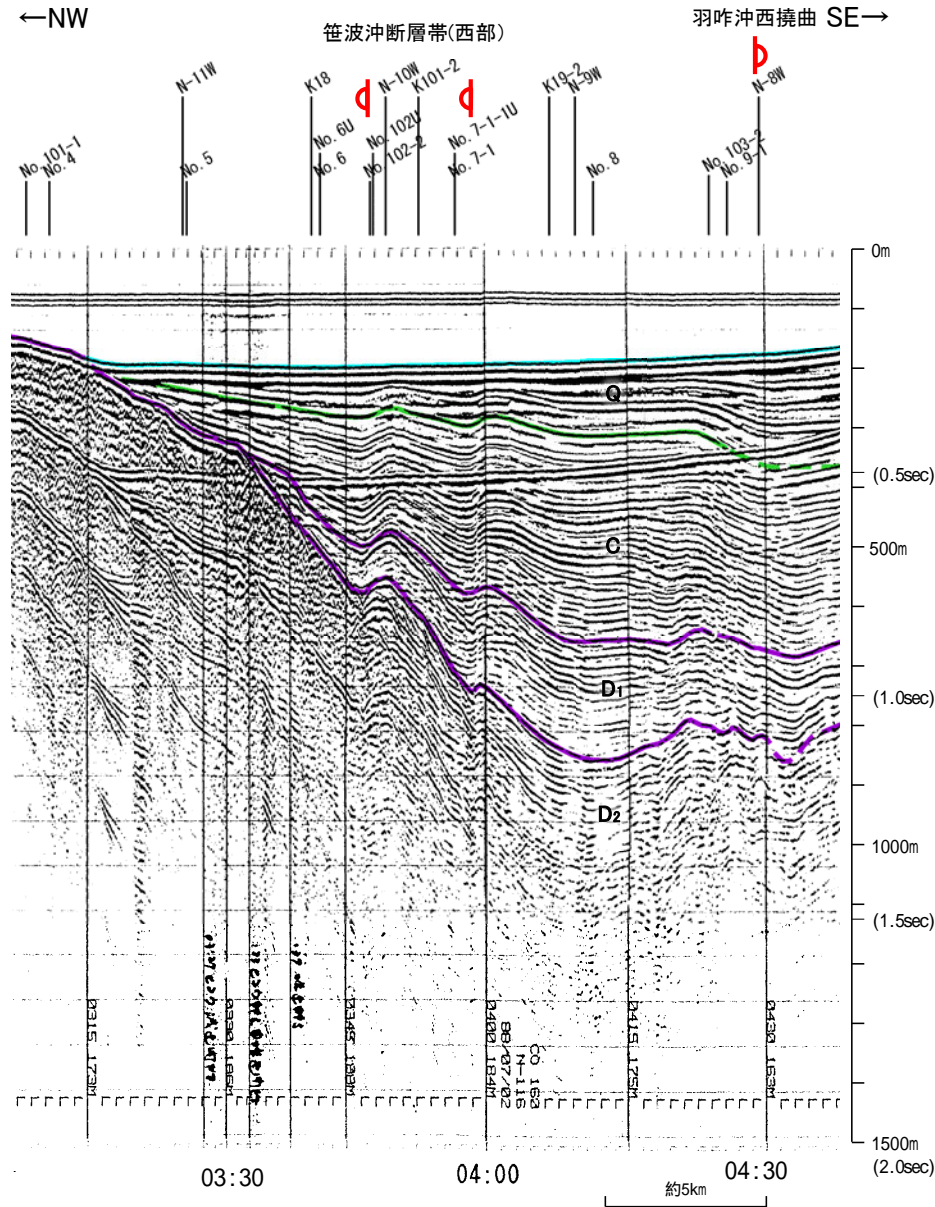
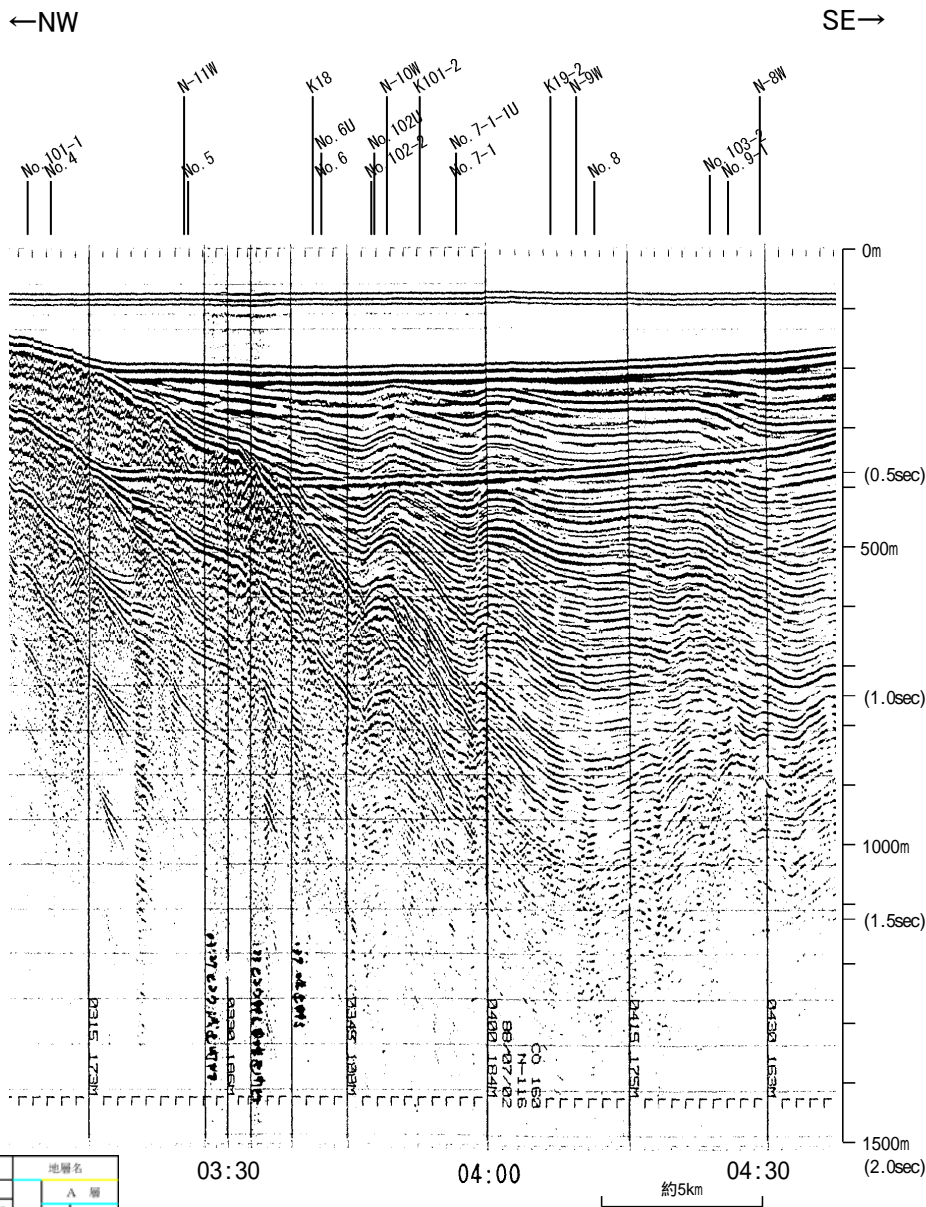
t



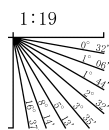
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	全新世	C層	
第三紀	新第三紀	D ₁ 層	
	中新世	D ₂ 層	
	古第三紀	D ₃ 層	
先第三紀			



地質調査所エアガン N-116



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	B層
		前期	B層
	全新世	C層	
第三紀	中新世	D層	
	古第三紀	D層	
先第三紀	D層		

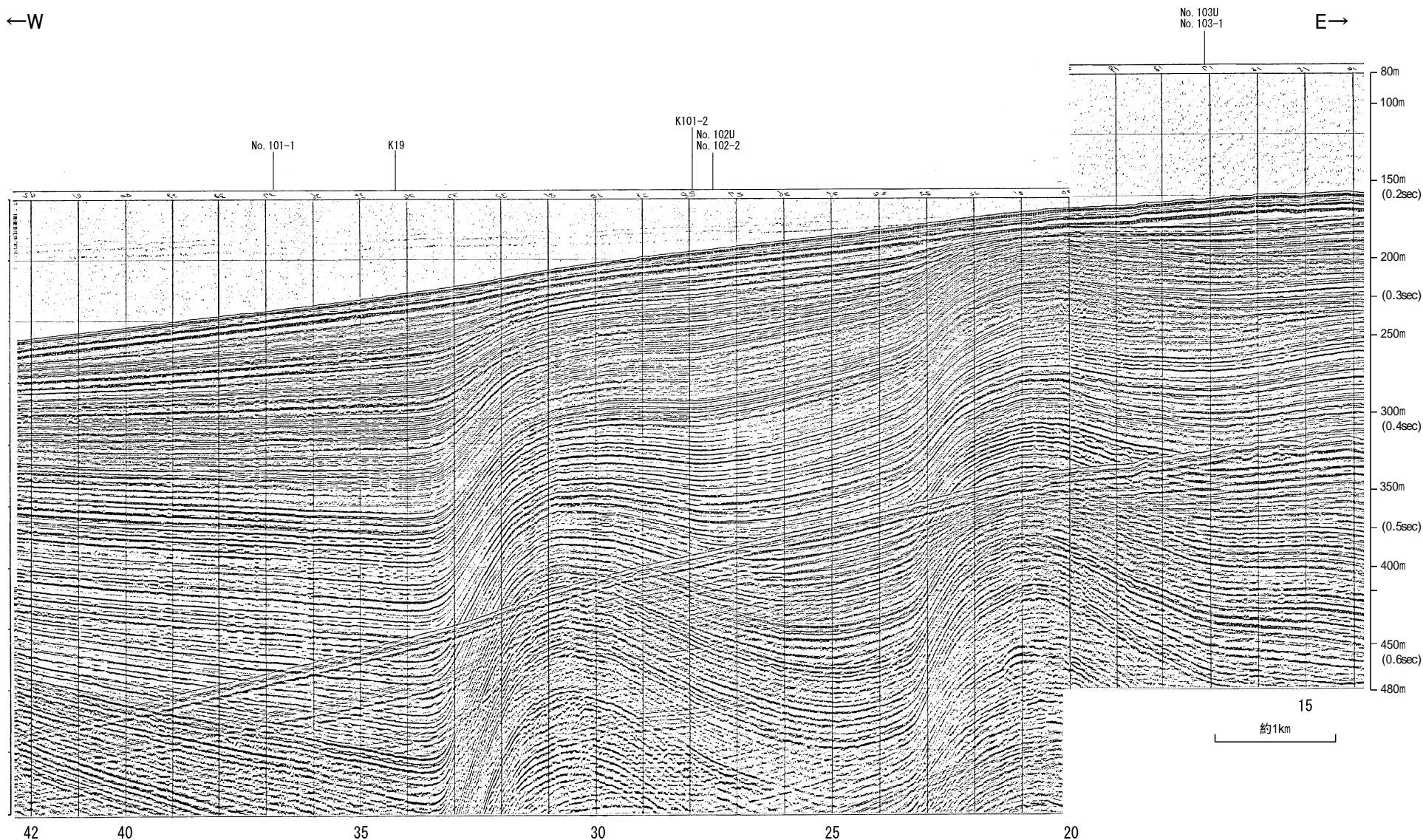


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

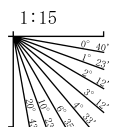
北陸電カスパーカー No.7-1①

←W

E→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	B層
	前期		C層
			C層
第三紀	新第三紀	D層	
	中新世	D層	
	古第三紀	D層	
先第三紀		D層	

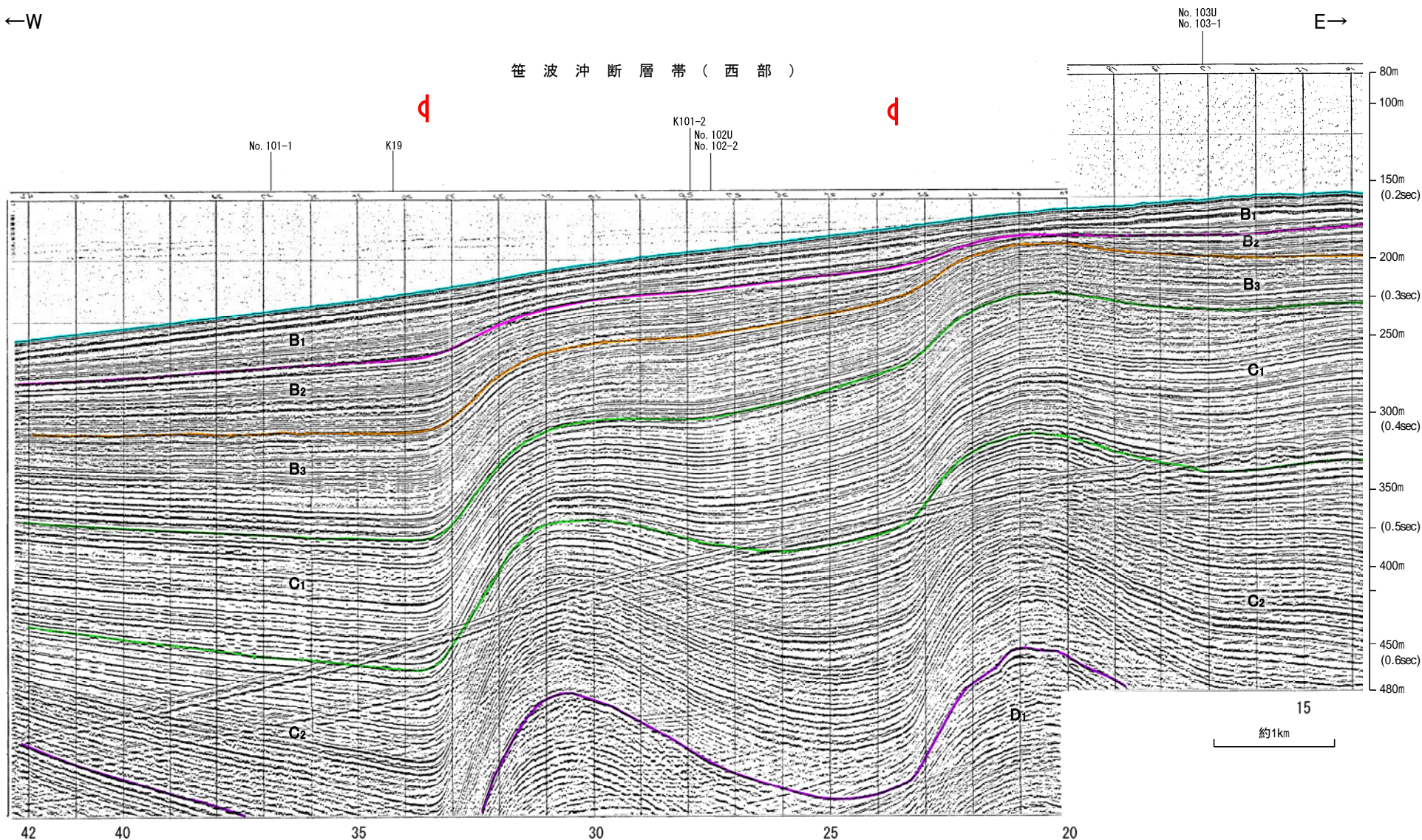


北陸電カスパーカー No.7-1①

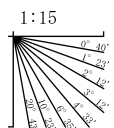
←W

E→

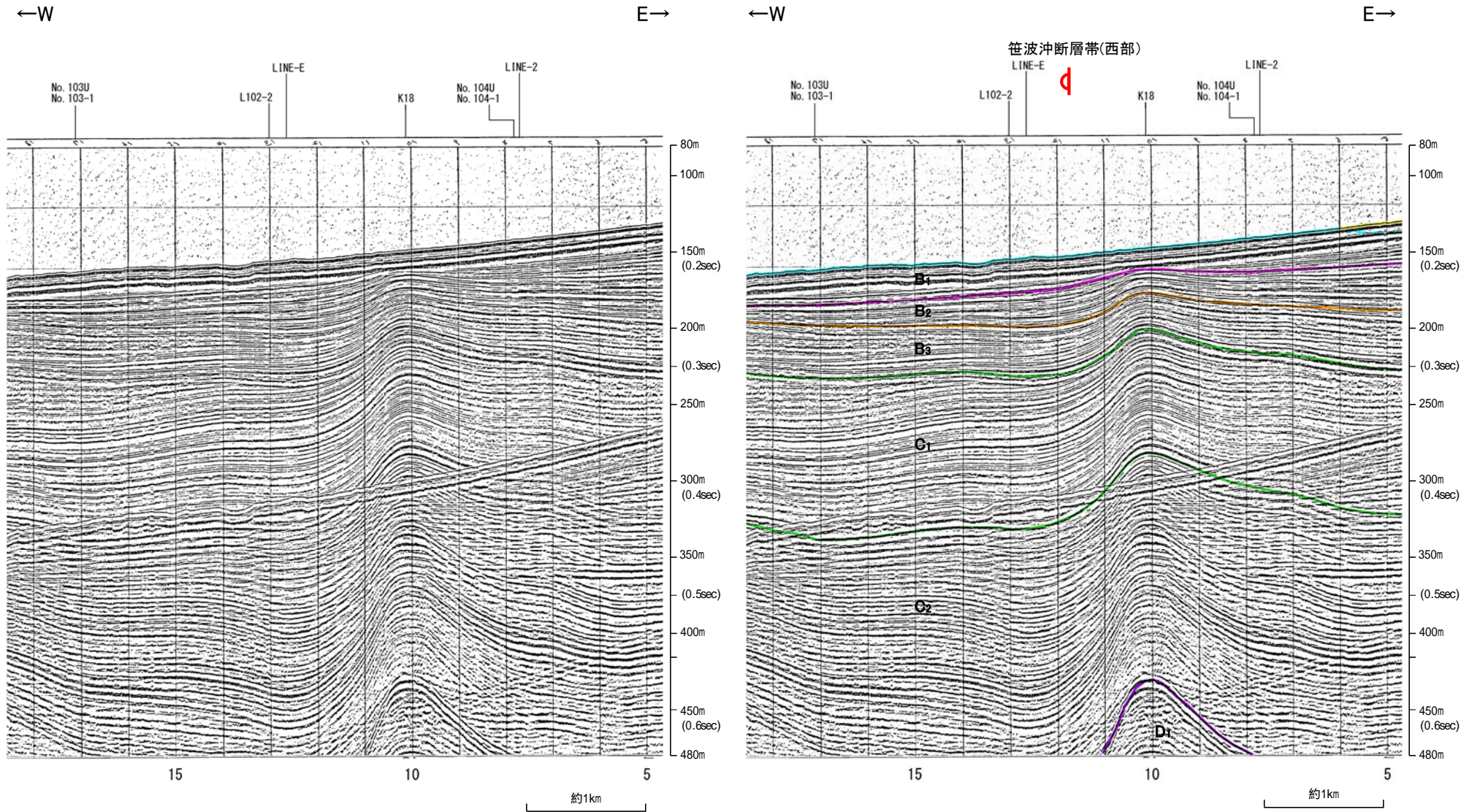
笹波沖断層帯(西部)



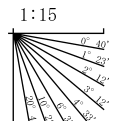
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B層
			B ₂ 層
	前期	C ₁ 層	
第三紀	新第三紀	C ₂ 層	
	中新世	D ₁ 層	
		D層	
古第三紀	D ₂ 層		
先第三紀	D ₃ 層		



北陸電カスパーカー No.7-1②



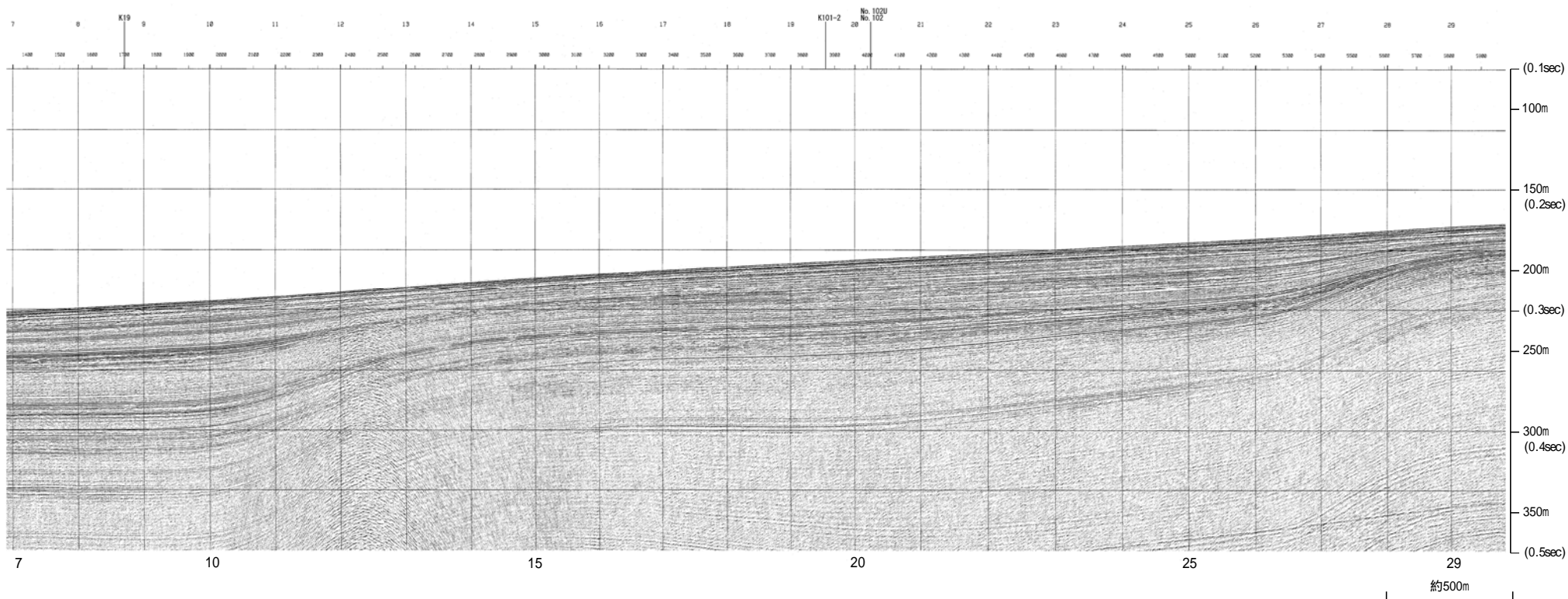
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層 B ₃ 層
		前期	C ₁ 層 C ₂ 層
	第三紀	D層	



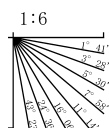
北陸電力ブーマー No.7-1-1U

←W

E→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	B層
		前期	C層
	全新世	C層	
第三紀	中新世	D層	
	古第三紀	D層	
			先第三紀

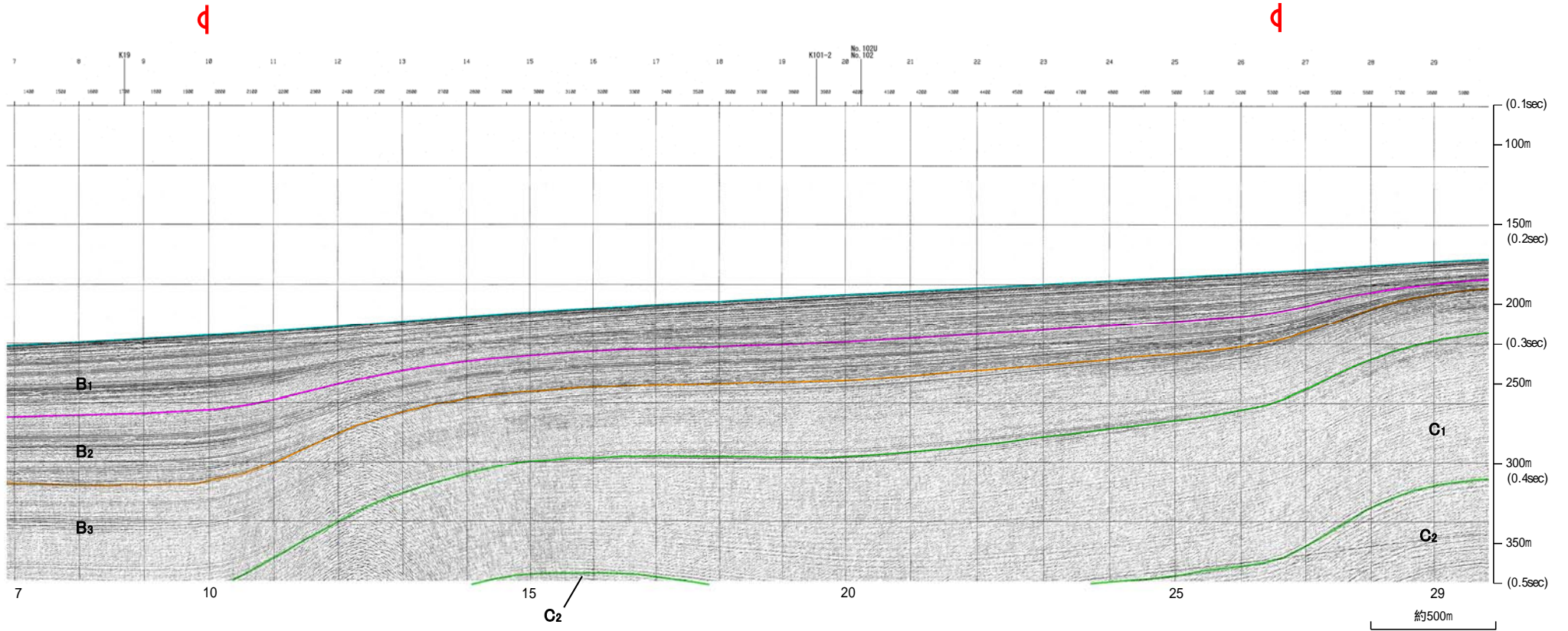


北陸電力ブーマー No.7-1-1U

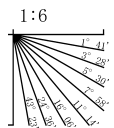
←W

E→

笹波沖断層帯（西部）



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	中世	B層
		B層
	前期	C層
		C層
第三紀	D層	
第三紀	中新世	D層
	古第三紀	D層
	先第三紀	D層



北陸電カブーマー No.7-1-2U

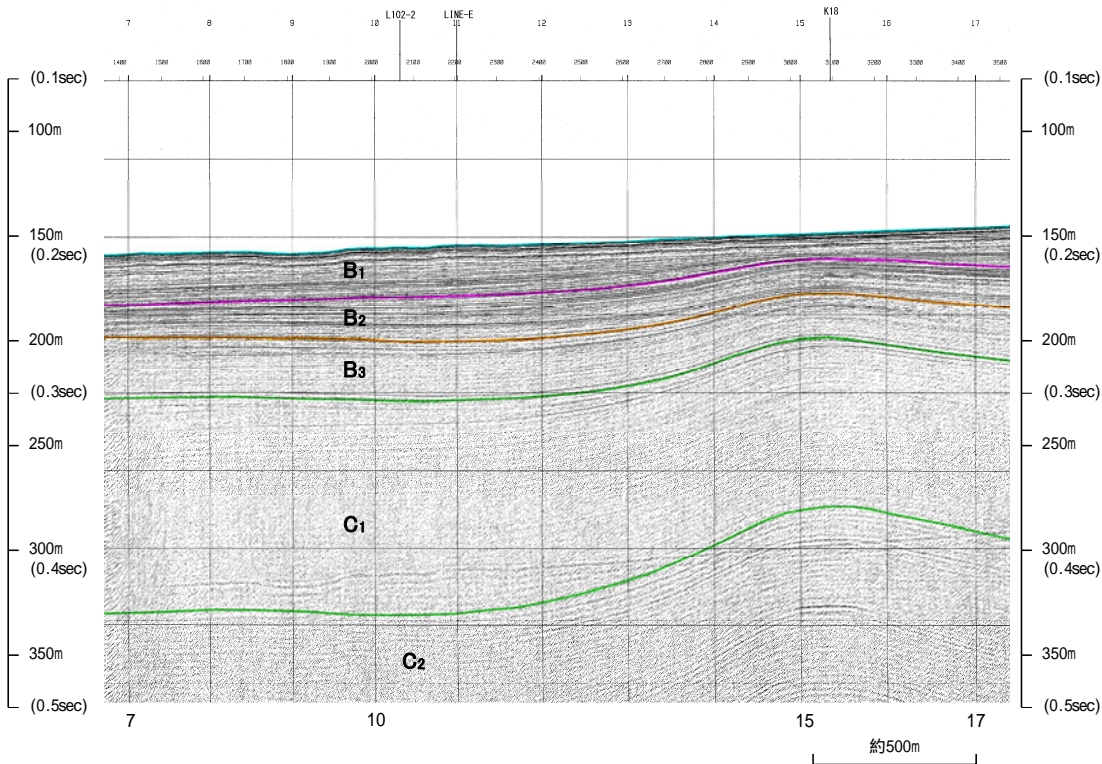
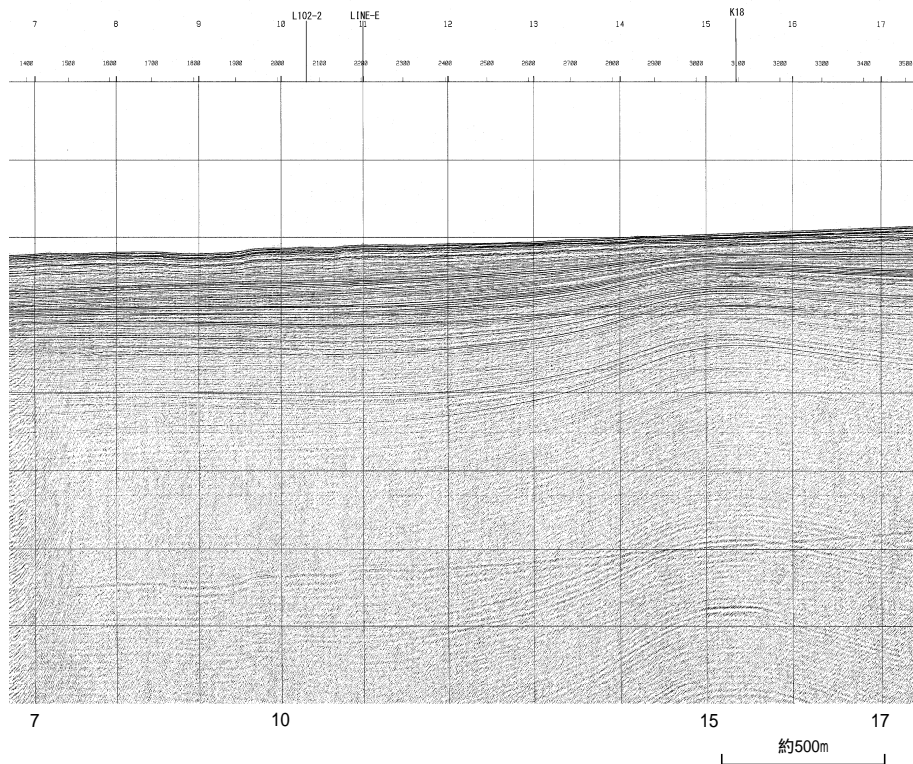
←W

E→

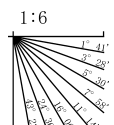
←W

E→

笹波沖断層帯(西部)



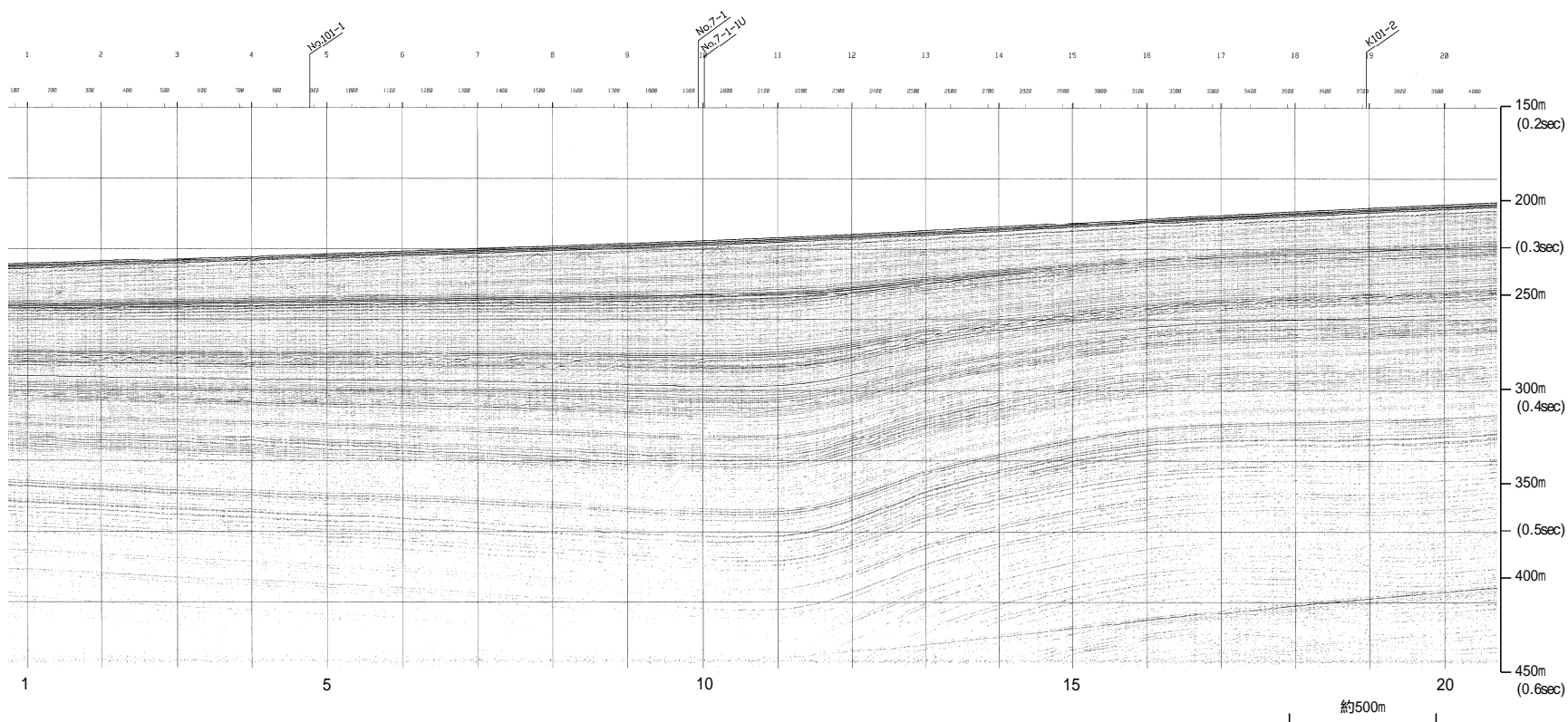
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	全新世	C層	
第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
		先第三紀	D ₃ 層



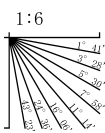
地震研ブーマー K19

←NW

SE→



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	中世	B層
		B層
		B層
	前期	C層
第三紀	中新世	D層
	古第三紀	D層
	先第三紀	D層



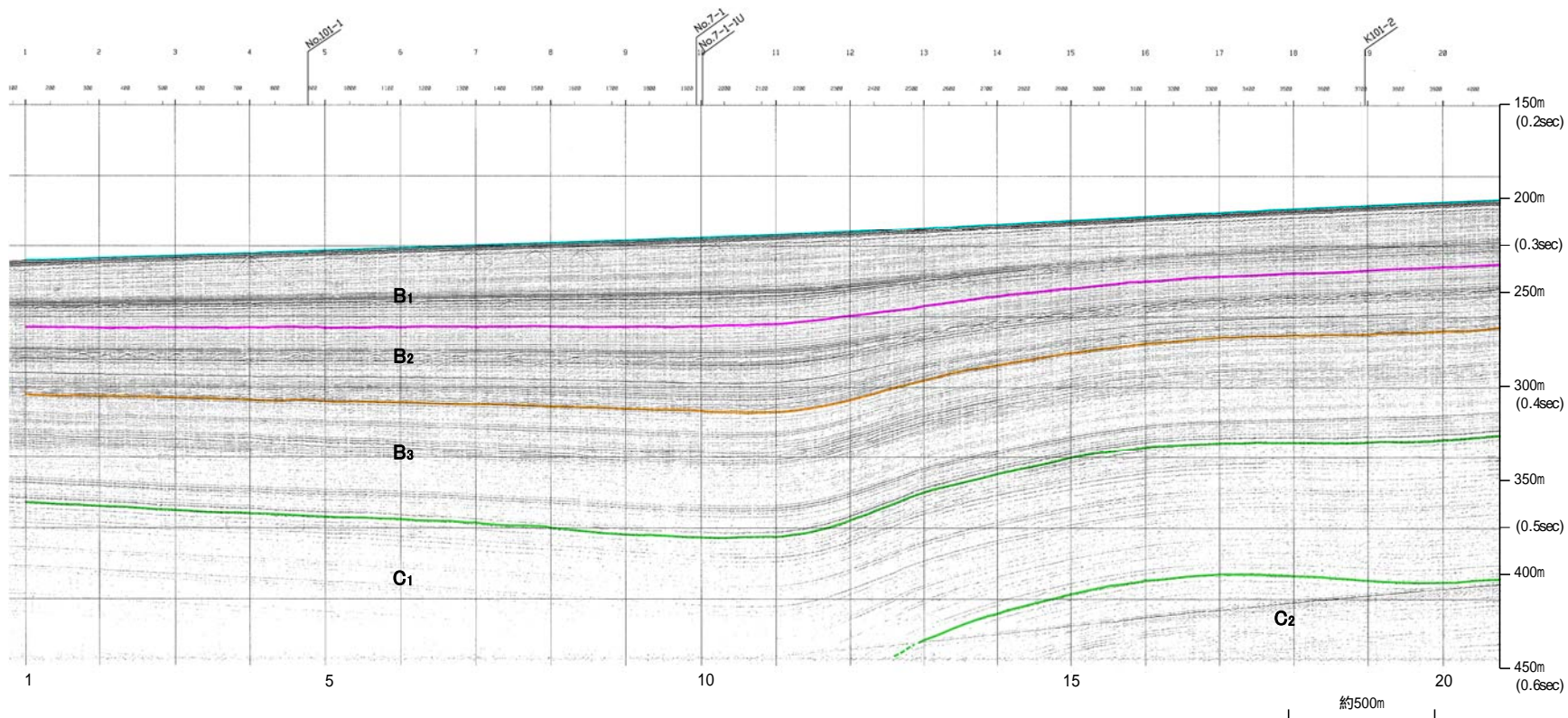
地震研ブーマー K19

←NW

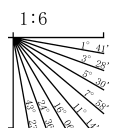
SE→

笹波沖断層帯(西部)

d



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	新第三紀	C層	C ₁ 層
古第三紀	中新世	D ₁ 層	
	先第三紀	D ₂ 層	

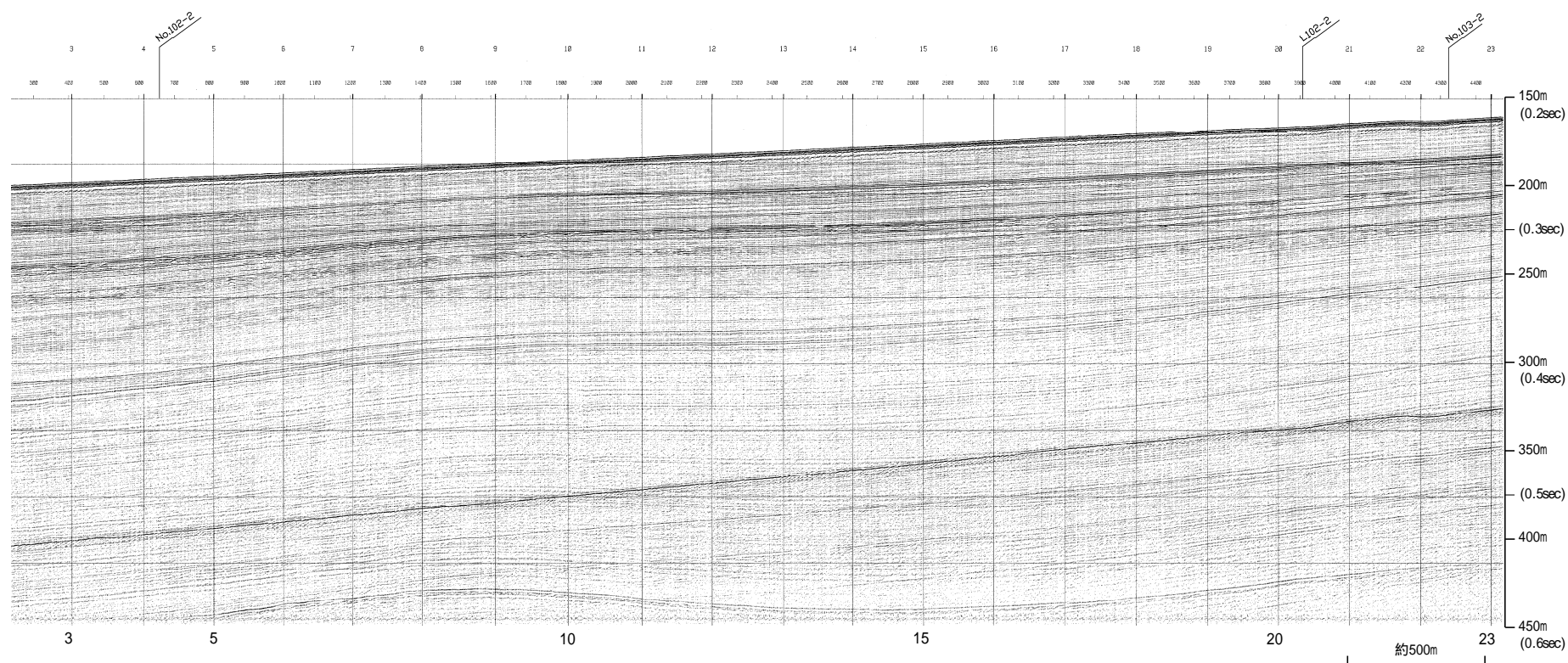


※この図面は東京大学地震研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

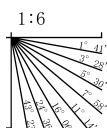
地震研ブーマー K19-2

←NW

SE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	B層
		前期	C層
	新第三紀	中新世	D層
古第三紀		D層	
	先第三紀	D層	

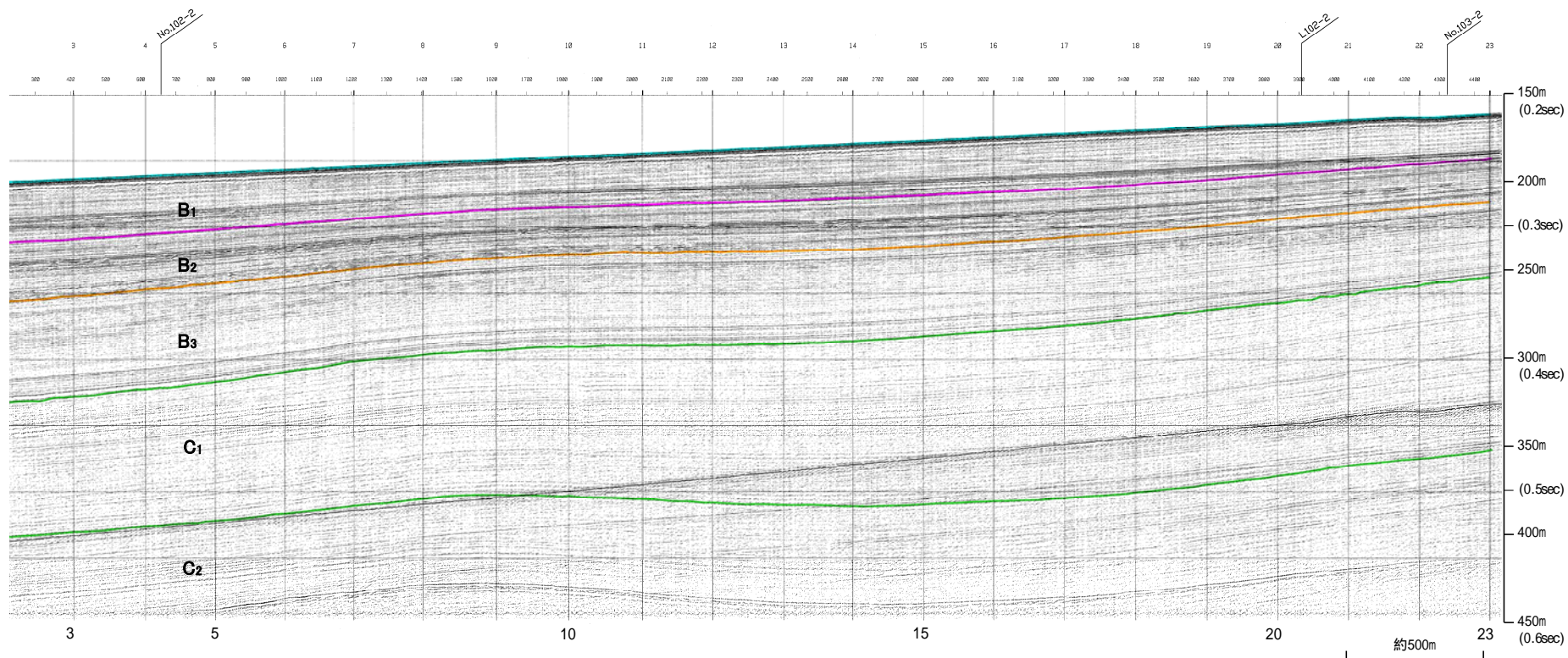


地震研ブーマー K19-2

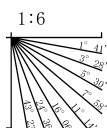
←NW

SE→

笹波沖断層帯(西部)
延長部



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	A層	
	全新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	第三紀	C層	C ₁ 層
第三紀	中新世	D層	
	古第三紀	D層	
先第三紀		D層	

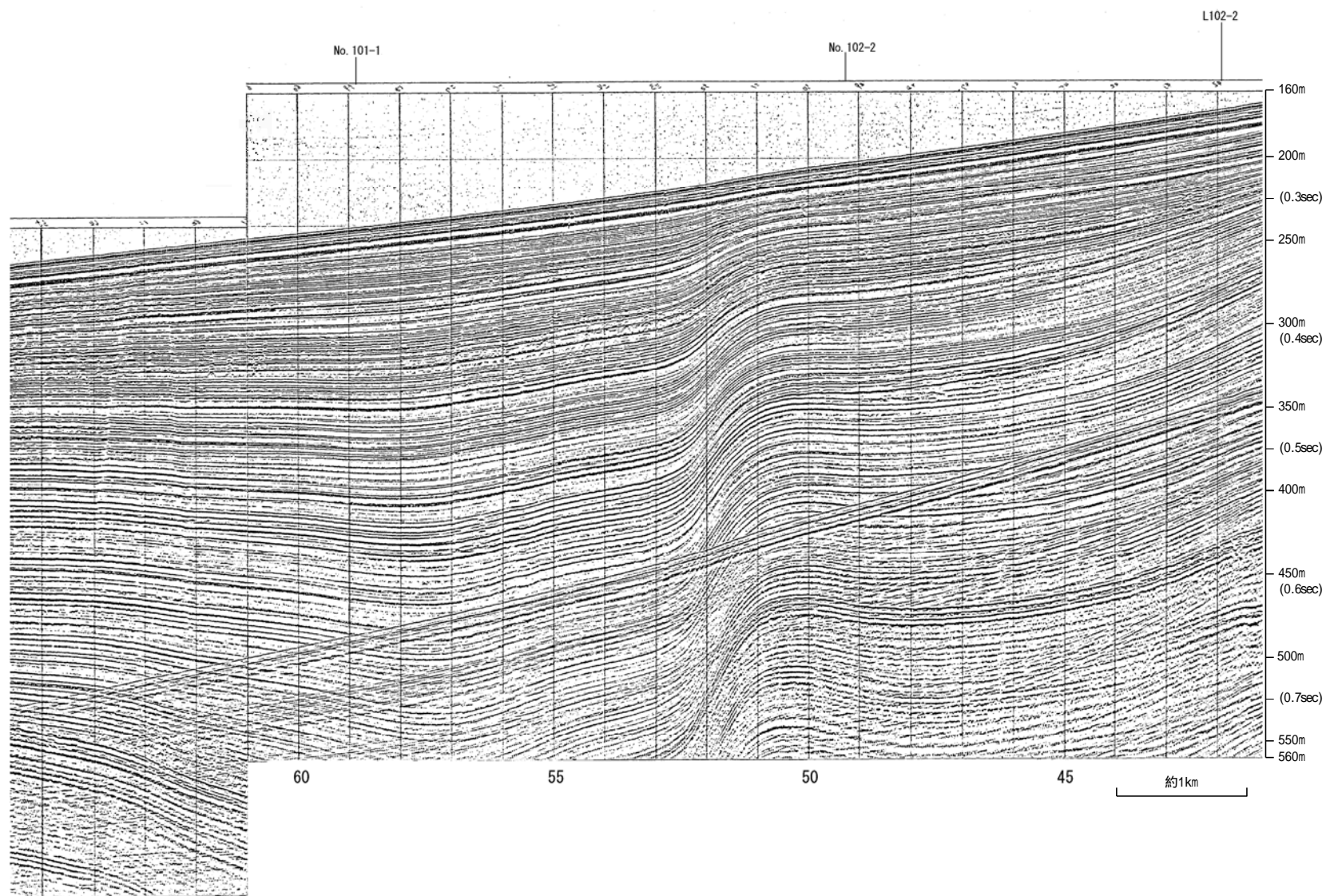


※この図面は東京大学地震研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

北陸電カスパーカー No.8

←W

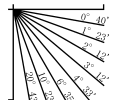
E→



65

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	B層
		前期	C層
	全新世	C層	
第三紀	新第三紀	D層	
	中新世	D層	
	古第三紀	D層	
先第三紀	D層		

1:15

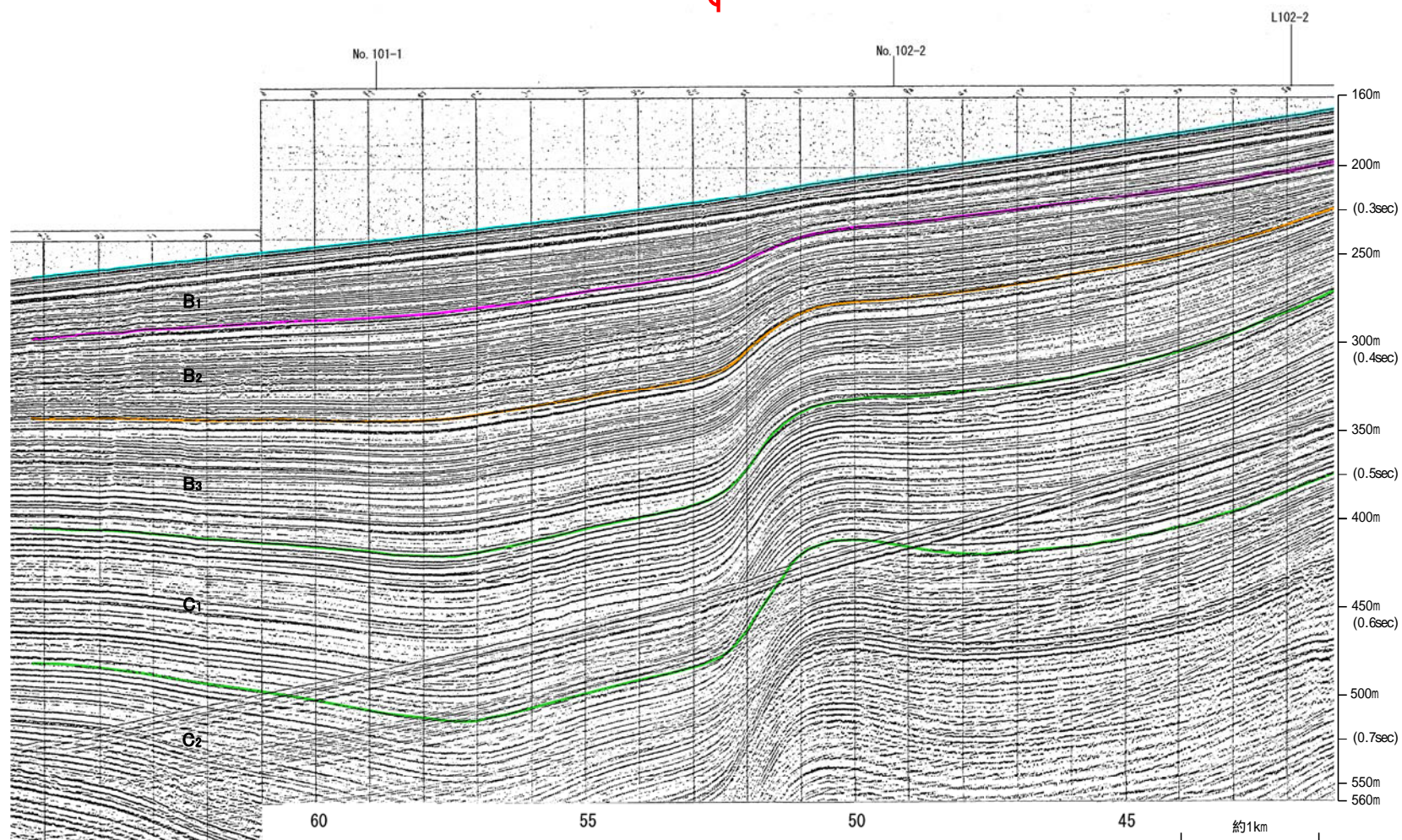


北陸電カスパーカー No.8

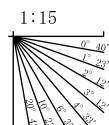
←W

笹波沖断層帯(西部)

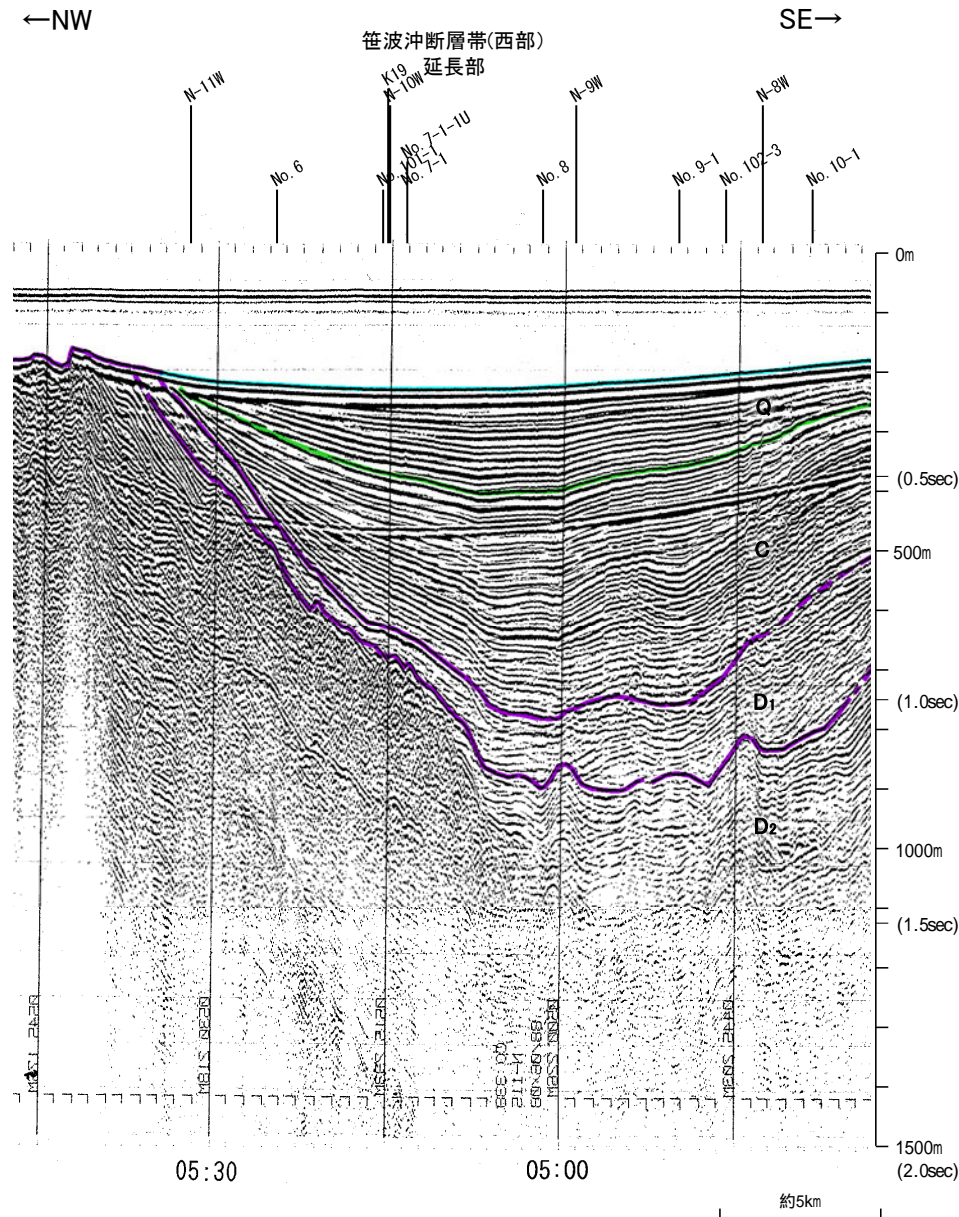
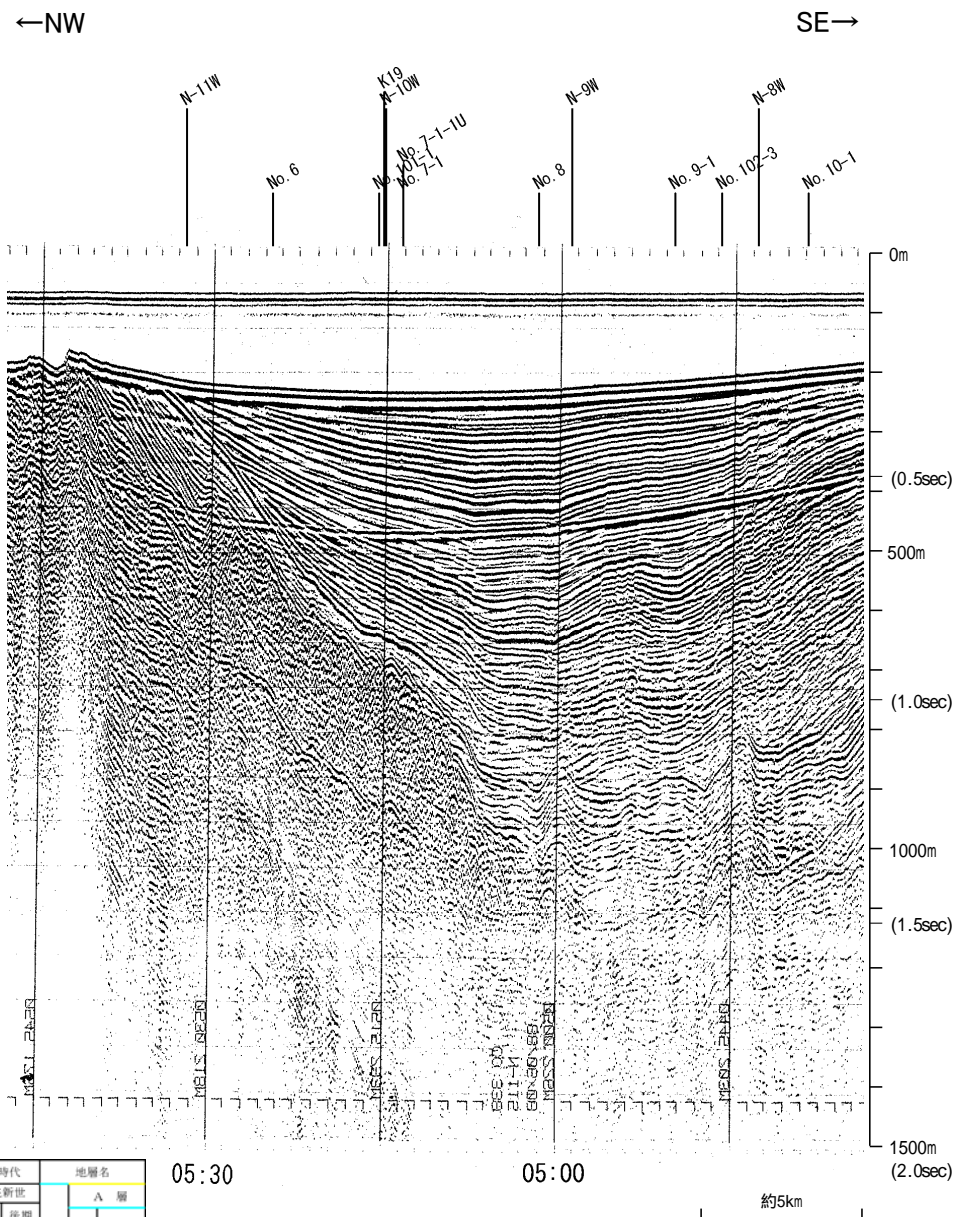
E→



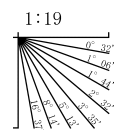
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	中世	B ₁ 層
		B ₂ 層
		B ₃ 層
	前期	C ₁ 層
第三紀	新第三紀	D ₁ 層
	中新世	D ₂ 層
	古第三紀	D ₃ 層
先第三紀	D ₄ 層	



地質調査所エアガン N-115



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	後期	B層	
	中期	Q層	B層
			B層
前期	C層	C層	
第三紀	新第三紀	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層

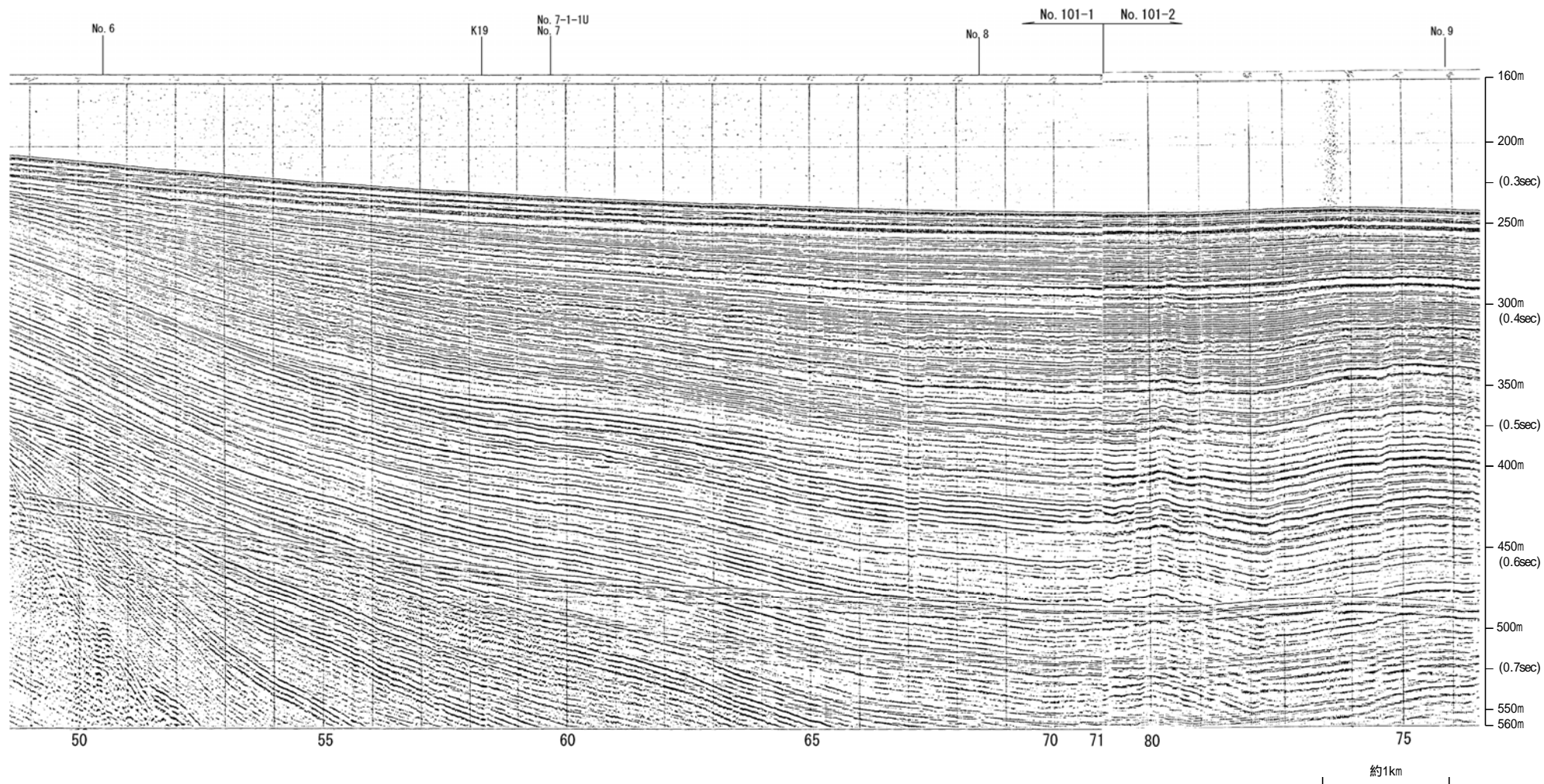


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

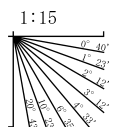
北陸電力スパーカー No.101-1, No.101-2

←N

S→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	B層
		前期	C層
	新第三紀	中新世	D層
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	

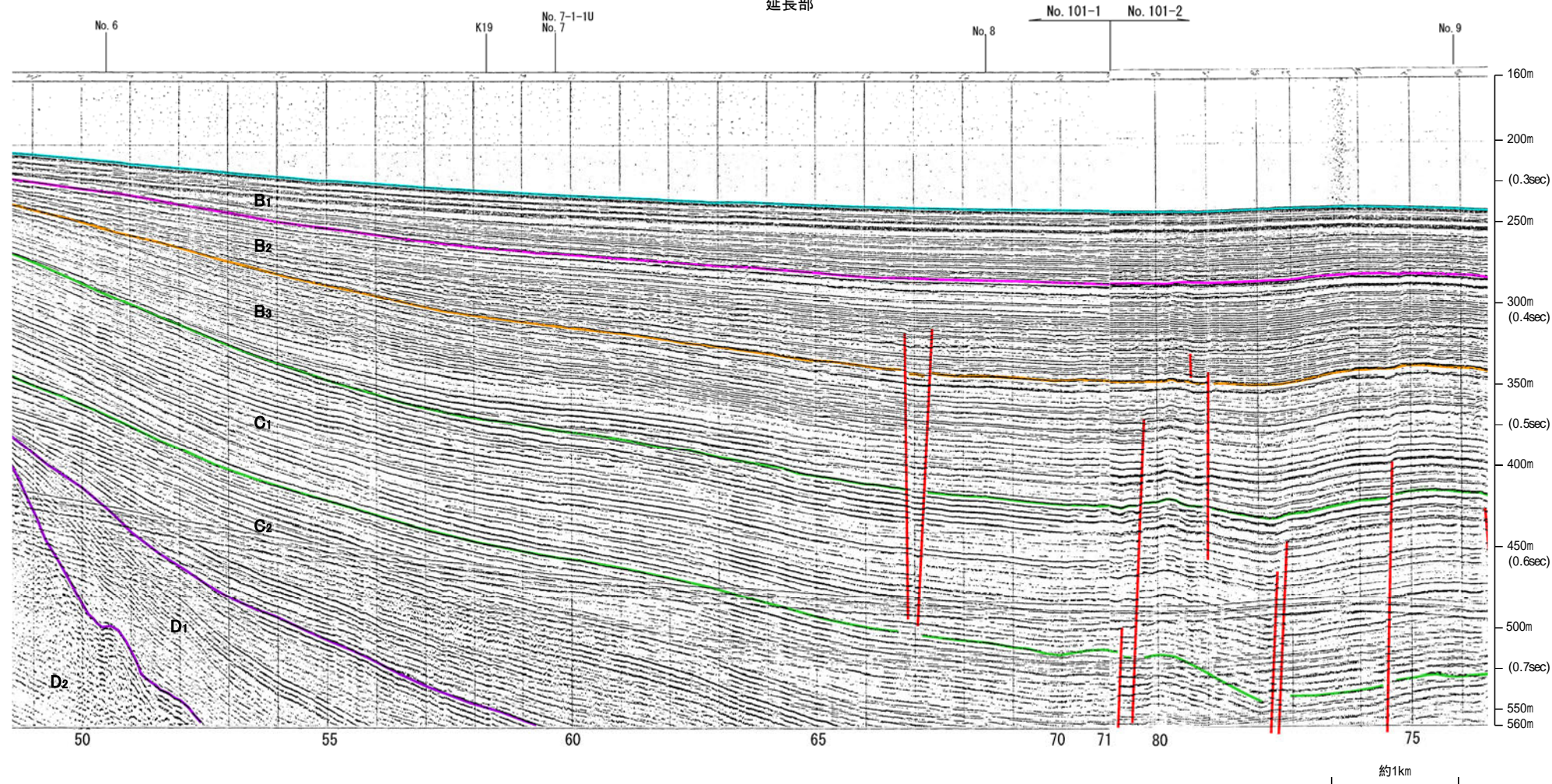


北陸電カスパーカー No.101-1, No.101-2

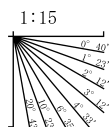
←N

S→

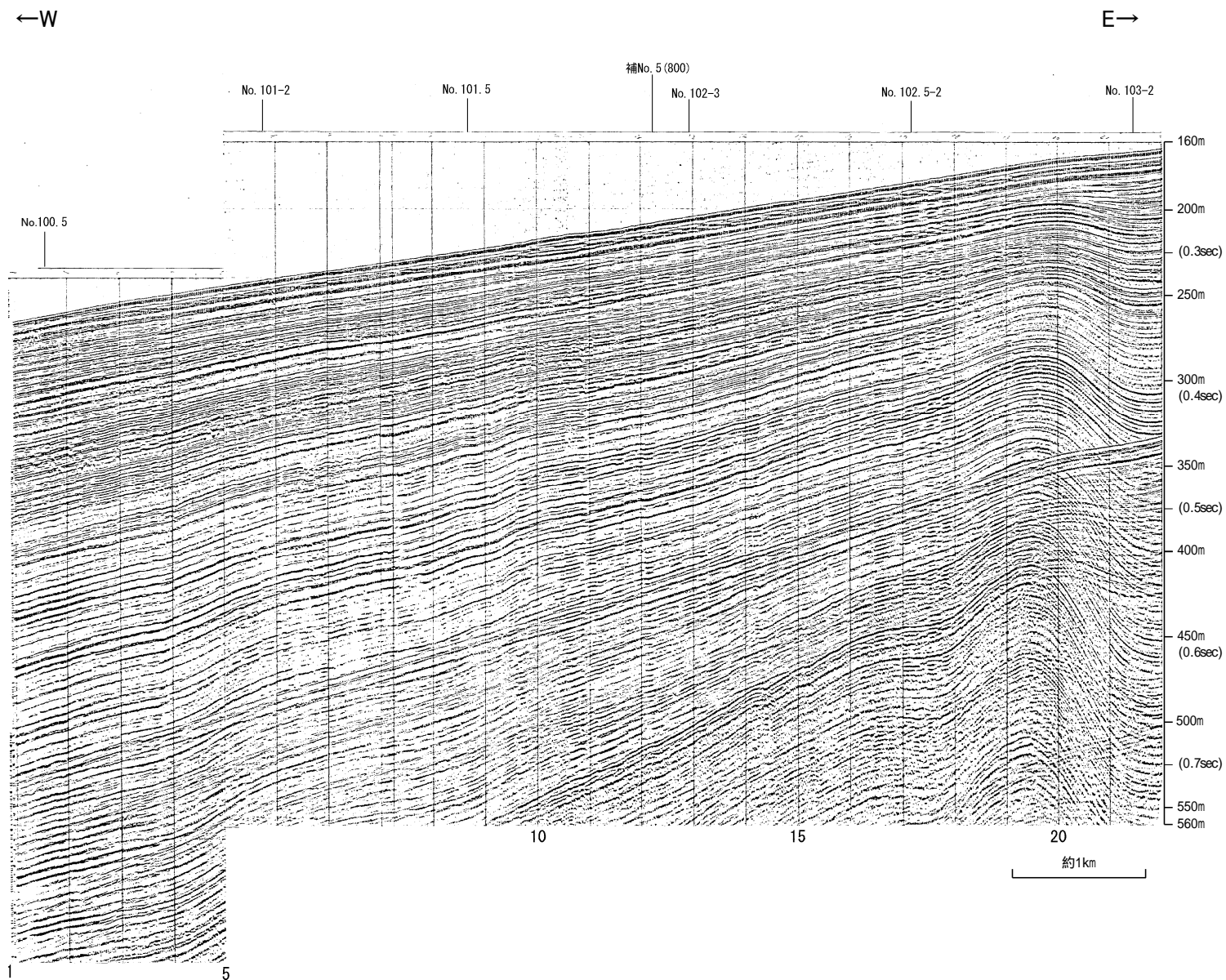
笹波沖断層帯(西部)
延長部



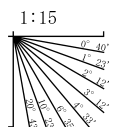
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	中期	B層
	前期	C層
第三紀	新第三紀	D層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	



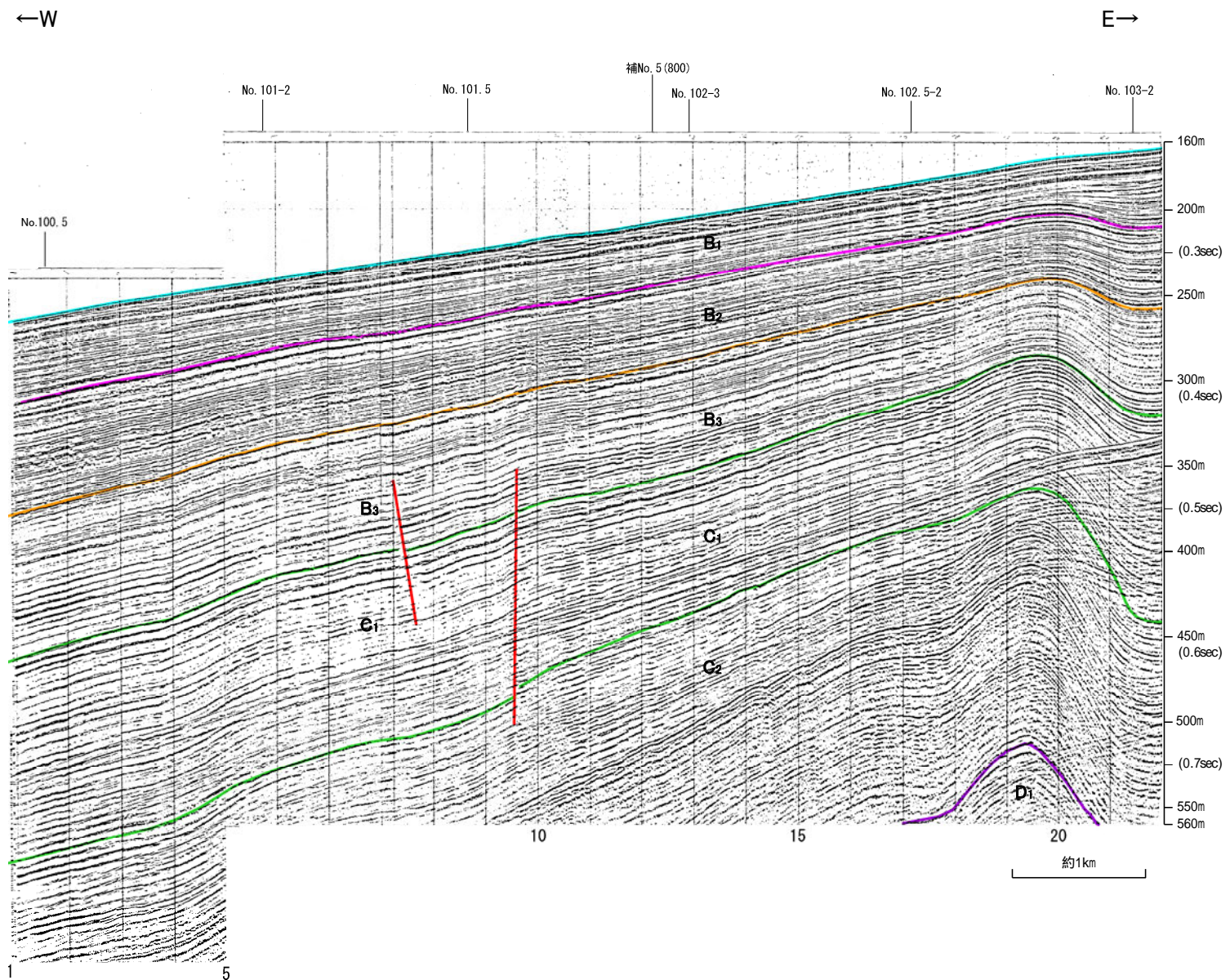
北陸電カスパーカー No.9-1



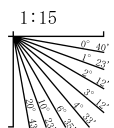
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	B層
		前期	C層
	新第三紀	中新世	D層
	古第三紀	D層	
	先第三紀	D層	



北陸電カスパーカー No.9-1



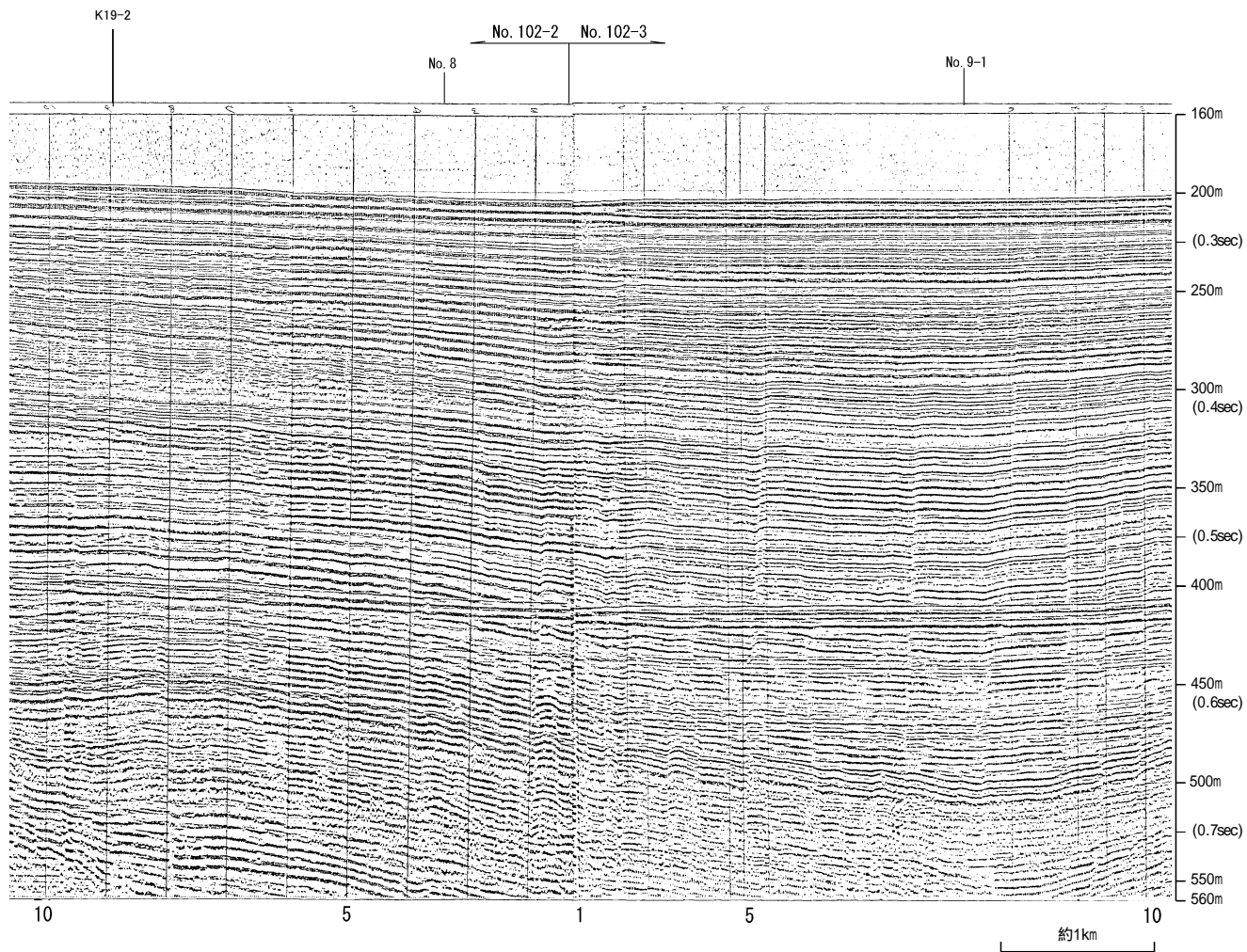
地質時代		地層名	
第四紀	更新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
			B ₃ 層
	前期	C ₁ 層	
第三紀	新第三紀	C ₂ 層	
	中新世	D ₁ 層	
		D ₂ 層	
	古第三紀	D ₃ 層	
先第三紀	D ₄ 層		



北陸電カスパーカー No.102-2, No.102-3

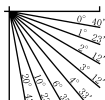
←N

S→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	B層
		前期	C層
	新第三紀	中新世	D層
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	

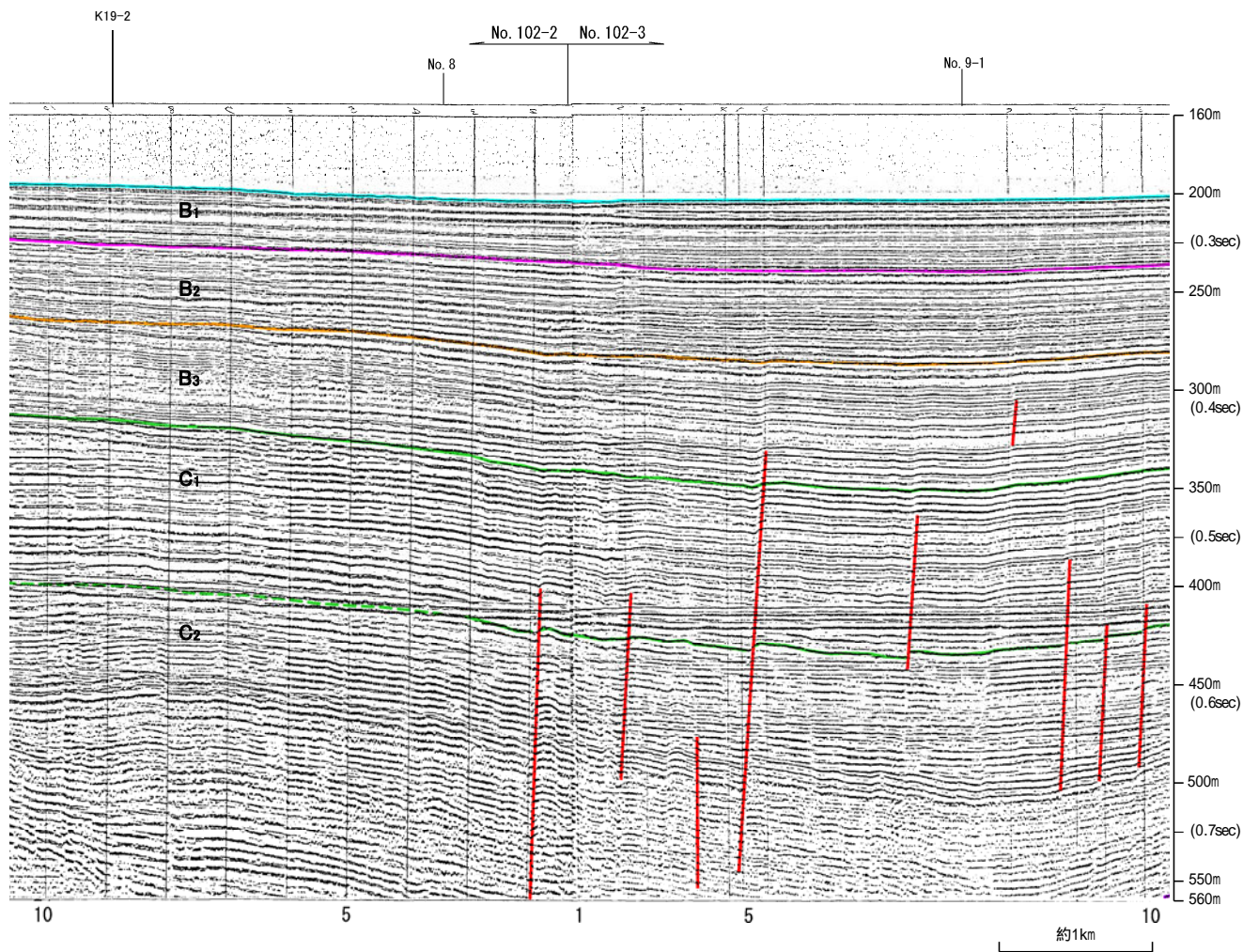
1:15



北陸電カスパーカー No.102-2, No.102-3

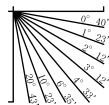
←N

S→



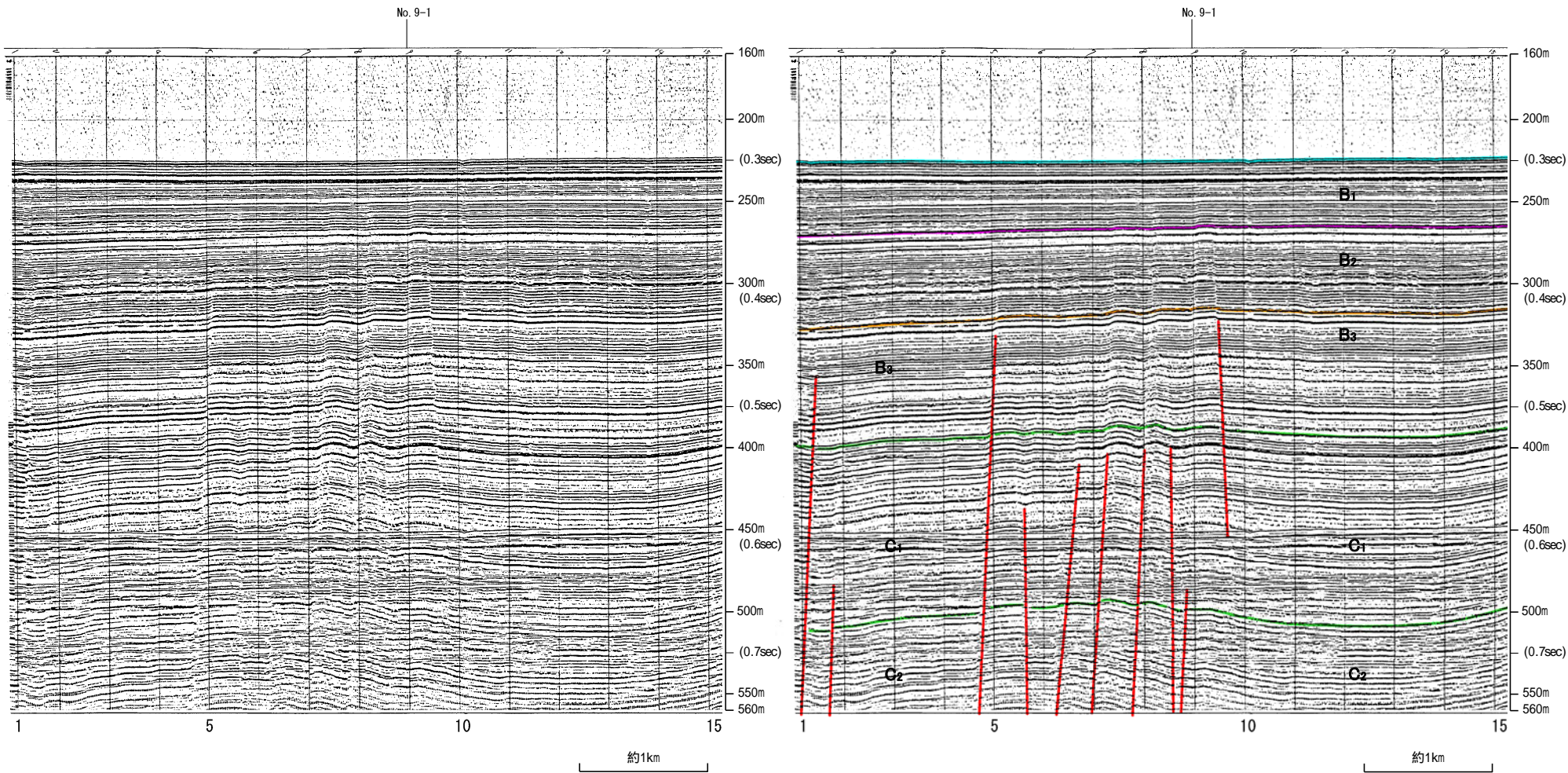
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	中世	B ₁ 層
		B ₂ 層
		B ₃ 層
	前期	C ₁ 層
第三紀	新第三紀	D ₁ 層
	中新世	D ₂ 層
	古第三紀	D ₃ 層
先第三紀		

1:15

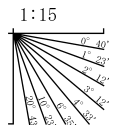


北陸電カスパーカー No.101.5

←N S→ ←N S→

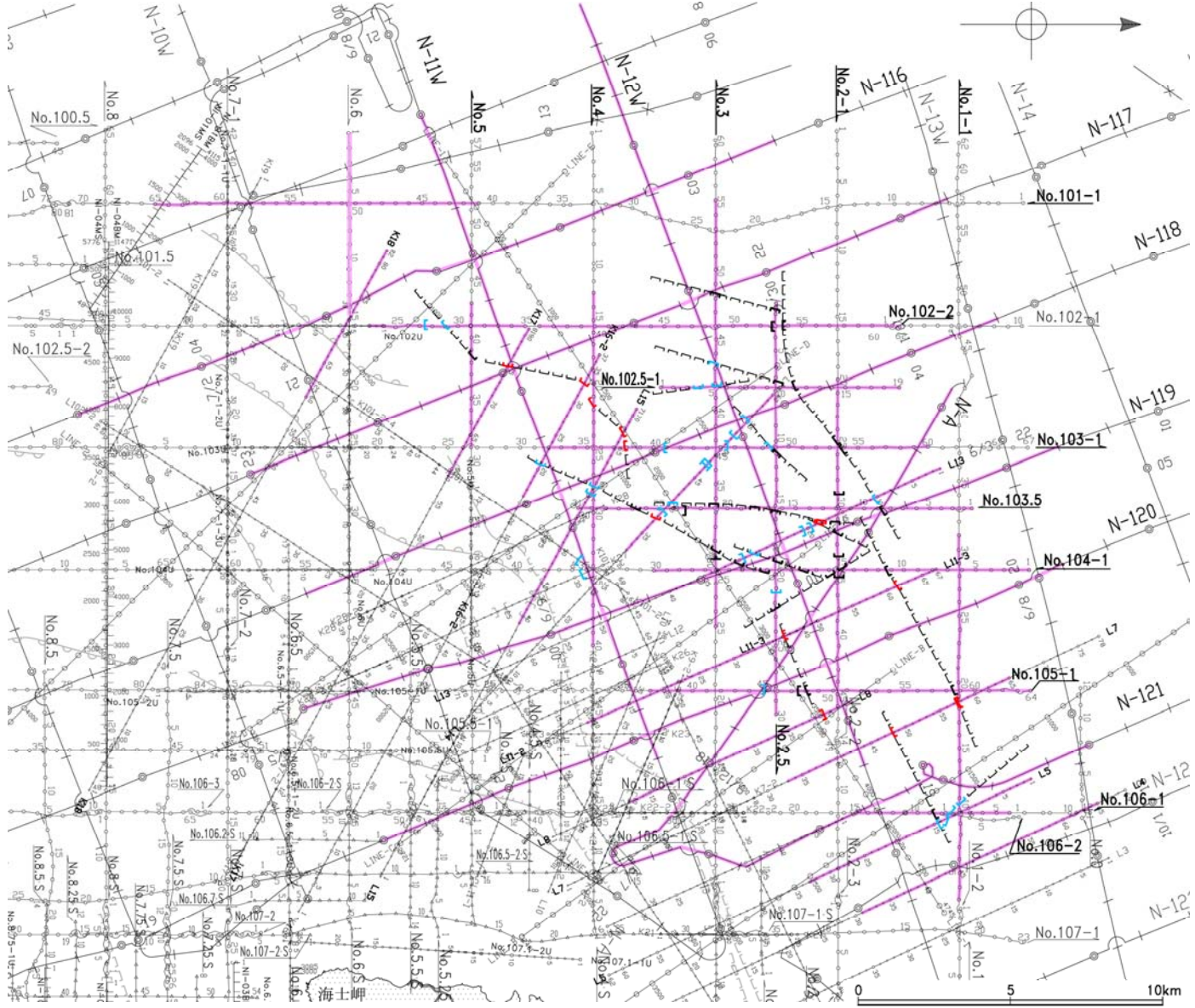


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	後期	B層	B ₁ 層
			B ₂ 層
	中期	B ₃ 層	
	前期	C ₁ 層	
第三紀	新第三紀	D ₁ 層	
	中新世	D ₂ 層	
	古第三紀	D ₃ 層	
先第三紀	D ₄ 層		



前ノ瀬東方断層帯

音波探査記録 添付測線(前ノ瀬東方断層帯)



凡 例

- E() 断 層 (伏在断層)
 F() 断 層 } 連続性のない断層
 L() 伏在断層 }
 D 拗 曲

(測線位置における活動性)

- B₁層以上に変位、変形が認められる
- B₁層以上に変位、変形の可能性が否定できない
- B₁層以上に変位、変形が認められない

- | | | | | | |
|---------|--|--|---------|--|-----------------------------------|
| No. 8 | | 調査測線 (北陸電力: スパークー・シングルチャンネル・約2450ジュール) | K17 | | 調査測線 (東京大学地震研究所: プーマー・マルチチャンネル) |
| No. 9-S | | 調査測線 (北陸電力: スパークー・シングルチャンネル・約360ジュール) | L5 | | 調査測線 (産業技術総合研究所: プーマー・マルチチャンネル) |
| No. 8U | | 調査測線 (北陸電力: プーマー・マルチチャンネル・約200ジュール) | N1-06BM | | 調査測線 (原子力安全保安院: プーマー・マルチチャンネル) |
| No. 11B | | 調査測線 (北陸電力: プーマー・マルチチャンネル・約200ジュール) | N1-06MS | | 調査測線 (原子力安全保安院: ウォーターガン・マルチチャンネル) |
| LINE-A | | 調査測線 (東京大学地震研究所: エアガン・マルチチャンネル) | N-118 | | 調査測線 (地質調査所: エアガン・シングルチャンネル) |
| | | 添付した音波探査記録 | | | |